

# シニア海外ボランティア

## 平成23年度春 分野別要請集

平成23年4月

No.4

商業・観光／人的資源



独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/333.9

SE

23-1

15332



## シニア海外ボランティア 平成23年度春募集 要請集

平成23年度 シニア海外ボランティア春募集 分野別要請一覧  
商業・観光 / 人的資源

要請番号	指導科目	国名	頁
<b>商業・観光(35件)</b>			
SL24511C25	工作機械(ヌエボ・レオン)	メキシコ	1
SL02711C01	生産管理(ハノイ1)	ベトナム	2
SL02711C02	生産管理(ハノイ2)	ベトナム	3
SL02711C03	生産管理(ハノイ3)	ベトナム	4
SL02711C07	生産管理(ホーチミン1)	ベトナム	5
SL02711C08	生産管理(ホーチミン2)	ベトナム	6
SL24511C05	起業支援(タマウリパス)	メキシコ	7
SL24511C11	起業支援(メキシコシティ)	メキシコ	8
SL24511C13	適正製造基準(GMP)	メキシコ	9
SL30311C12	生産管理技術	アルゼンチン	10
SL31211C03	中小企業診断	チリ	11
SL32711C01	生産性向上(リマ)	ペルー	12
SL32711C02	生産性向上(アレキパ1)	ペルー	13
SL32711C03	生産性向上(アレキパ2)	ペルー	14
SL47511C06	投資振興	チュニジア	15
SL76311C06	国際会計基準	ウズベキスタン	16
SL02711C04	品質保証・管理(ハノイ1)	ベトナム	17
SL02711C05	品質保証・管理(ハノイ2)	ベトナム	18
SL02711C09	品質保証・管理(ホーチミン)	ベトナム	19
SL23311C01	品質管理	グアテマラ	20
SL24511C02	生産管理	メキシコ	21
SL24511C24	品質管理	メキシコ	22
SL30311C04	生産性向上(サンタフェ)	アルゼンチン	23
SL30311C05	生産性向上(メドレーサ)	アルゼンチン	24
SL30311C13	冷凍野菜・果物マーケティング	アルゼンチン	25
SL30311C15	品質管理・競争力強化	アルゼンチン	26
SL30311C16	生産管理普及体制構築	アルゼンチン	27
SL42411C02	TQM推進	ヨルダン	28
SL44211C10	品質管理	シリア	29
SL12411C14	輸出振興	パプアニューギニア	30
SL23911C04	輸出振興・投資促進	ホンジュラス	31
SL44211C03	貿易情報サービス	シリア	32
SL02111C03	観光開発	カンボジア	33
SL04511C09	エコツーリズム	モンゴル	34
SL23911C15	ホテルサービス向上	ホンジュラス	35
<b>人的資源(35件)</b>			
SL02111C08	体育教員養成	カンボジア	36
SL02411C03	障がい者スポーツ	ラオス	37

シニア海外ボランティア 平成23年度春募集 要請集

要請番号	指導科目	国名	頁
SL04811C13	保健体育科教育	ブータン	38
SL06611C02	バドミントン	スリランカ	39
SL32711C04	野球	ペルー	40
SL22711C01	柔道	エルサルバドル	41
SL46311C01	柔道	エジプト	42
SL02411C04	空手道	ラオス	43
SL76311C07	合気道	ウズベキスタン	44
SL31811C03	剣道	エクアドル	45
SL33311C02	剣道	ウルグアイ	46
SL00611C09	工業高専運営指導	インドネシア	47
SL42411C01	職業訓練所運営管理	ヨルダン	48
SL00911C02	理数科教員研修改善指導	マレーシア	49
SL02411C02	生物教育	ラオス	50
SL13911C06	理数科教育	サモア	51
SL16611C01	数学	パラオ	52
SL47511C13	小学校算数	チュニジア	53
SL54511C20	算数・数学教育	ウガンダ	54
SL06611C01	幼児教育	スリランカ	55
SL47511C02	貴金属装飾	チュニジア	56
SL47511C03	船用機関シミュレータ活用	チュニジア	57
SL47511C01	服飾デザイン	チュニジア	58
SL47511C08	縫製技術	チュニジア	59
SL00911C03	就職支援活動(コタサマラハン)	マレーシア	60
SL00911C04	就職支援活動(マラッカ)	マレーシア	61
SL54511C21	教材開発	ウガンダ	62
SL32711C05	太陽観測	ペルー	63
SL53911C01	科学館運営	南アフリカ共和国	64
SL53911C02	科学	南アフリカ共和国	65
SL21211C01	手工芸	ベリーズ	66
SL46911C01	料理	モロッコ	67
SL23911C01	音楽	ホンジュラス	68
SL13611C08	芸術指導	バヌアツ	69

この要請集は平成23年2月末までの各国からの要請をとりまとめたものです。  
 ただし、受入国の事情により、募集から選考までの期間内に、要請の変更・取消が行われることもあります。これらの変更・取消要請に関する情報については、JICAボランティアウェブサイトをご覧ください。

URL: <http://jocv-info.jica.go.jp/sv/>



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄  
 グループ  
 派遣

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 5 日

要請番号( SL 245 - 11 - C - 25 )

調査者名: 小林 春士

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 工作機械 (コード 3101 )	● 新規 ○ 交替 ○ 代替	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	23 / 3
	指導科目 工作機械(ヌエボ・レオン)			2	23 / 4
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Machine Tools(Nuevo Leon)			3	/
年 月 から					
開発課題 中小企業・裾野産業強化					

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) エンボレオン州経済開発省  
 (受入機関名)(英語) Secretariat of Economic Development

2) 配属先名 (日本語) エンボレオン州自動車産業クラスター協会  
 (英語) Automobile Cluster of Nuevo Leon State, Civil Association

3) 任地 モンテレイ  
 首都( メキシコシティ )から 北東 方向 2000 Km  
 主要都市( モンテレイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 同協会は、企業、大学及び州政府が参加し、自動車産業支援の産学官連携の推進のために2007年に設立された。約40社の会員(自動車、部品メーカー、大学等)を擁し、会費と州政府の資金支援で運営され、会員間の情報交換、各種セミナー、下請け企業等への直接支援、人材育成等を行っている。年間予算は3,000万円。本年9月から生産現場改善及び渉外促進のSV2名が派遣される予定である。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 【グループ派遣】メキシコは世界でも有数の自動車生産大国であるが、自動車部品のほとんどは輸入に頼っている。日系を含む自動車メーカー及び部品メーカー(Tier1)は、国際競争を勝ち抜く為、部品の現地調達率向上が求められている。しかし、同国の製造技術、特にプレス加工技術はレベルが低く、金型の95%を輸入に頼っている。JICAは、同国の中小企業に金型製作、メンテナンス技術を普及すべく技術協力プロジェクト等を実施し、JETROとの官民連携協力を通じ、ボランティアが製造業等の中小企業を直接支援するなどの協力を実施している。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. SVのグループ活動として、他のメンバーと共に協会会員企業(対象企業:2次下請け企業(Tier2))を訪問し、生産、品質管理及び技術面の助言・指導を行う。特に、工作機械の保守管理(コンピューター数値制御技術、ロボット技術、組み立てラインのプログラム化など)の技術の習得に対する支援を担当する。  
 2. 個別活動として、主に人材育成部会などの定例会に参加し、部会メンバーに対する助言や技術的アドバイスを行う。  
 3. 人材育成部会が実施する会員企業のインストラクター(指導者養成プログラム)の育成事業に協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 パソコン、コピー機など一般事務機器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 協会事務局長: 男性、40歳代  
 事務局担当者: 女性、30歳代

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)  
 スペイン語 ( )  
 英語 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: C)  
 (レベル: )

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )  
 ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )  
 ・経験 (指導経験) (10年以上) 経験理由:(技術者、研究者への助言・指導をするため)理由:( )理由:( )

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等

形態 P

現職教員特別参加制度

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(温帯気候) 気温( 5-35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)  
 電話(☑インターネット可 ☐通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号( SL 027 - 11 - C - 01 )

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ベトナム	職種 経営管理 (コード 6101 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3	年 月 から
	指導科目 生産管理(ハノイ)			2	23 / 4	
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Production Control			3	/	

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 計画投資省企業開発庁 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment, Enterprise Development Agency
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業支援センター (英語) The Assistance Center for Small and Medium Sized Enterprises in the North
	3) 任地 ハノイ市 首都( ハノイ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハノイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北部中小企業支援センター(TAC)は、計画投資省のもと2004年に設立され、2006年8月~2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格の部品をベトナム中小企業が製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導にかかる要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、本ボランティアにはベトナムの中小企業支援の技術力向上を目的とした活動が求められている。過去に長・短期シニアボランティアが8人派遣された。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘し、下記活動を行う。 1) ベトナムの中小企業が抱える工場管理・生産管理面の問題点を抽出し、対策すべき優先順位を整理のうえ改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。 2) 工場管理の中でも、3S/5Sをはじめとし、見える化、ムダの顕在化、改善、平準化生産、進捗管理、仕掛り・在庫削減等を通じて生産性向上・コスト低減を支援する。 チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、コピー機等、一般事務用品	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル TAC職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場・外資企業の経営者・技術者となる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 ( ) その他 (日本語) ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:( 企業支援を現場で行う上で欠かせない ) 理由:( ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(亜熱帯) 気温( 10~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号( SL 027-11-C-02 )

調査者名:多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 経営管理 (コード 6101 )	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 生産管理(ハノイ)			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Business Administration			2	23 / 4	
指導科目(英) Production Control	3	/				

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 計画投資省企業開発庁 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment, Enterprise Development Agency
	2)配属先名 (日本語) 中小企業支援センター (英語) The Assistance Center for Small and Medium Sized Enterprises in the North
	3)任地 ハノイ市 首都( ハノイ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハノイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北部中小企業支援センター(TAC)は、計画投資省のもと2004年に設立され、2006年8月～2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格の部品をベトナム中小企業が製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導にかかる要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、本ボランティアにはベトナムの中小企業支援の技術力向上を目的とした活動が求められている。過去に長・短期シニアボランティアが8人派遣された。	
	2)期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘し、下記活動を行う 1)ベトナムの中小企業が抱える工場管理・生産管理面の問題点を抽出し、対策すべき優先順位を整理のうえ改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。 2)工場管理の中でも、3S/5Sをはじめとし、見える化、ムダの顕在化、改善、平準化生産、進捗管理、仕掛り・在庫削減等を通じて生産性向上・コスト低減を支援する。 チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、コピー機等、一般事務用品	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル TAC職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場・外資企業の経営者・技術者となる。

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )	・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )
	・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:(企業支援を現場で行う上で欠かせない理由:( )理由:( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯 ) 気温( 10~38℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号( SL 027 - 11 - C - 03 )

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 経営管理 (コード 6101 )	●新規 ○交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 生産管理(ハノイ)			2	23 / 4
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Production Control			3	/
年 月 から					
開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 計画投資省企業開発庁 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment, Enterprise Development Agency				
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業支援センター (英語) The Assistance Center for Small and Medium Sized Enterprises in the North				
	3) 任地 ハノイ市 首都( ハノイ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハノイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北部中小企業支援センター(TAC)は、計画投資省のもと2004年に設立され、2006年8月~2008年8月に実施された JICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格の部品をベトナム中小企業が製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導にかかる要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、本ボランティアにはベトナムの中小企業支援の技術力向上を目的とした活動が求められている。過去に長・短期シニアボランティアが8人派遣された。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘し、下記活動を行う。 1) ベトナムの中小企業が抱える工場管理・生産管理面の問題点を抽出し、対策すべき優先順位を整理のうえ改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。 2) 工場管理の中でも、3S/5Sをはじめとし、見える化、ムダの顕在化、改善、平準化生産、進捗管理、仕掛り・在庫削減等を通じて生産性向上・コスト低減を支援する。 チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル TAC職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場・外資企業の経営者・技術者となる。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 ( ) その他 (日本語 )		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:( 企業支援を現場で行う上で欠かせない ) 理由:( ) 理由:( )				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温( 10~38℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					





## 平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号( SL 027-11-C-07)

調査者名:岩崎弥生/多賀谷健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 経営管理 (コード 6101 ) 指導科目 生産管理(ホーチミン1) 職種(英) Business Administration 指導科目(英) Production Control	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 3 2 23 / 4 3 /	年 月 から
開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ベトナム商工会議所 (受入機関名)(英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI)				
	2)配属先名 (日本語) ベトナム商工会議所ホーチミン支部 (英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI) Ho Chi Minh City Branch				
	3)任地 ホーチミン市 首都( ハノイ )から 南 方向 1800 Km 主要都市( ホーチミン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 産業団体の代表的組織。メンバーの企業に対して、人材育成、貿易投資促進およびその他の情報提供などの支援を行っている。また、定期的に経済政策への提言を行うなど、ベトナム財界と政府をつなぐパイプ役も担う。ハノイのVCCI本部のほか、ホーチミン市、ダナン市、ハイフォン市および主要な地方省に、合計11の支部がある。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国では日本人技術者への期待が高く、2008年3月には副首相が来日し、日本のシニア層による指導への要望が示された。VCCIへのシニア海外ボランティア派遣は2009年より開始され、裾野産業支援チームとして現在6名(長期5、短期1)がVCCIホーチミン支部で活動している。				
	2)期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘し、下記活動を行う 1)ベトナムの中小企業が抱える工場管理・生産管理面の問題点を抽出し、対策すべき優先順位を整理のうえ改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。 2)工場管理の中でも、3S/5Sをはじめとし、見える化、ムダの顕在化、改善、平準化生産、進捗管理、仕掛り・在庫削減等を通じて生産性向上・コスト低減を支援する。 チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル VCCI職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場企業の経営者・技術者となる。		5)業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 ( ) その他 (日本語 )		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴( )( )学歴理由:( ) ・経歴(実務経歴)(10年以上)経歴理由:(企業支援を現場で行う上で欠かせない)理由:( )理由:( )				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温( 10~38℃位)		電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)				

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号( SL 027-11-C-08 )

調査者名:岩崎弥生/多賀谷健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 経営管理 (コード 6101 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 生産管理(ホーチミン2)			2	23 / 4
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Production Control			3	/
年 月 日 から					

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ベトナム商工会議所 (受入機関名)(英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI)
	2) 配属先名 (日本語) ベトナム商工会議所ホーチミン支部 (英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI) Ho Chi Minh City Branch
	3) 任地 ホーチミン市 首都( ハノイ )から 南 方向 1800 Km 主要都市( ホーチミン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 産業団体の代表的組織。メンバーの企業に対して、人材育成、貿易投資促進およびその他の情報提供などの支援を行っている。また、定期的に経済政策への提言を行うなど、ベトナム財界と政府をつなぐパイプ役も担う。ハノイのVCCI本部のほか、ホーチミン市、ダナン市、ハイフォン市および主要な地方省に、合計11の支部がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国では日本人技術者への期待が高く、2008年3月には副首相が来日し、日本のシニア層による指導への要望が示された。VCCIへのシニア海外ボランティア派遣は2009年より開始され、裾野産業支援チームとして現在6名(長期5、短期1)がVCCIホーチミン支部で活動している。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘し、下記活動を行う。 1) ベトナムの中小企業が抱える工場管理・生産管理面の問題点を抽出し、対策すべき優先順位を整理のうえ改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。 2) 工場管理の中でも、3S/5Sをはじめとし、見える化、ムダの顕在化、改善、平準化生産、進捗管理、仕掛り・在庫削減等を通じて生産性向上・コスト低減を支援する。 チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル VCCI職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場企業の経営者・技術者となる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 ( ) その他 (日本語) ( )

資 格 条 件	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(企業支援を現場で行う上で欠かせない)理由:( )理由:( )	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
-----	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄  
グループ  
派遣

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号( SL 245 - 11 - C - 05 )

調査者名: 小林 春士

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 経営管理 (コード 6101 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 起業支援(タマウリパス)			2	23 / 4
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Business Incubation			3	/
年 月 から					
開発課題 中小企業・裾野産業の強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省産業技術教育局 (受入機関名)(英語) Secretary of Public Education, DGETI				
	2) 配属先名 (日本語) 工業高校 No271 (英語) Technological, Industrial and Service High School Center 271 (CBTis271)				
	3) 任地 タマウリパス州シウダー・ピクトリア市 首都(メキシコシティ)から 北 方向 470 Km 主要都市(シウダー・ピクトリア)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当校は、教育省産業技術教育局が全国に展開している433の工業高校の1つであり、2010年8月にタマウリパス州のサイエンスパーク内に開設された。現在、情報技術、メカトロニクスの2コースを有し、1学年の生徒数は各コース105名(3クラス)。現在JICAが同国の職業技術教育活性化センターと実施中の「プラスチック成形技術人材育成プロジェクト」のモデル校の1つでもあり、今後プラスチック成形コースを開講予定。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】タマウリパス州シウダー・ピクトリア市は、メキシコ国内の産業集積地の1つの中に位置している。工業高校 No. 271 は、多くの中堅技術者を地元産業界へ送り出すことを期待されているが、産業技術の進歩は著しく、産業界が必要とする高い質を持った技術者を育成するためには、教育カリキュラムの再検討や教員自身の能力再強化が不可欠であると判断されている。かかる状況を踏まえ、渉外促進を含む3名のボランティアの派遣が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 学生の卒業後の選択肢として就職、進学があるが、「起業」のニーズにも対応できるような指導体制が求められていることを踏まえ、以下の活動を行う。 1. 新商品開発に関する方法概論 2. 起業支援プロジェクトの運営管理 3. 市場分析 4. ビジネスプラン作りに関するワークショップの開催 5. 起業に関するワークショップの開催				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン他				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)、及び指導対象者の技術レベル、 同校教職員のうち約10名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:( 教員の指導には相応の経験が必要 ) 理由:( ) 理由:( )				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車				P	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(温帯性気候) 気温( 30~5℃位)		電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)				

要請番号( SL 245 - 11 - C - 11 )

調査者名: 小林 春士

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 経営管理 (コード 6101 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 起業支援(メキシコシティ)			2	23 / 4
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Industrial Development			3	/

開発課題 中小企業・裾野産業の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省産業技術教育局 (受入機関名)(英語) Secretary of Public Education, DGETI
	2) 配属先名 (日本語) 工業高校 No.6 (英語) Industrial Technology and Service Study Center No.6
	3) 任地 メキシコシティ 首都(メキシコシティ)から 北 方向 0 Km 主要都市(メキシコシティ)までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 工業高校No. 6は、教育省技術工業教育局が同国の工業の発展のため、中堅技術者育成を目的に全国で展開している433校の技術工業校のうちの1校であり、1969年のドイツの援助を受けて設立された。約1,100名の生徒が在籍し、110名の教員で二部授業を行っている。現在JICAが同国の職業技術教育活性化センターと実施している「プラスチック成形技術人材育成プロジェクト」のモデル校の1つである。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】同校の存在する首都メキシコシティは、言うまでもなくメキシコ国の政治的・経済的中心地であり、1969年創立の伝統的工業高校・CETIS6は多くの中堅技術者を地域の製造業へ供給してきた。しかしながら、産業技術の進歩は著しく、産業界からのより高い質を持った技術者を育成していくためには、同校の教育カリキュラムの再検討、教員自身の能力強化が不可欠であることから、渉外促進を含む4名のボランティアのグループ派遣を要請することとなった。	
	2) 期待される具体的業務内容 学生の卒業後の選択肢として就職、進学があるが、「起業」のニーズにも対応できるような指導体制が求められている。 1. 新商品開発に関する方法概論 2. プロジェクト運営管理 3. 市場分析 4. ビジネスプラン作りに関するワークショップの開催 5. 起業に関するワークショップの開催	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性教員2名、女性教員2名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )

6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: D)
---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:( 経験が重要視される分野であること ) 理由:( ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(温帯性気候) 気温( 28~5℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄  
 グループ  
 派遣

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 9 日

要請番号( SL 245 - 11 - C - 13 )

調査者名: 小林 春士

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 経営管理 (コード 6101 )	● 新規 ○ 交替 ○ 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	23 / 3
	指導科目 適正製造基準(GMP)			2	23 / 4
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Good Manufacturing Practices			3	/
年 月 から					
開発課題 中小企業・裾野産業の強化					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省産業技術教育局 (受入機関名)(英語) Secretary of Public Education, DGETI				
	2) 配属先名 (日本語) 工業高校 No.6 (英語) Industrial Technology and Service Study Center No.6				
	3) 任地 メキシコシティ 首都( メキシコシティ )から 南東 方向 0 Km 主要都市( メキシコシティ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 工業高校No. 6は、教育省技術工業教育局が同国の工業の発展のため、中堅技術者育成を目的に全国で展開している433校の技術工業校のうちの1校であり、1969年のドイツの援助を受けて設立された。約1,100名の生徒が在籍し、110名の教員で二部授業を行っている。現在JICAが同国の職業技術教育活性化センターと実施している「プラスチック成形技術人材育成プロジェクト」のモデル校の一つである。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】配属先の存在する首都メキシコシティは、メキシコ国における政治・経済の中心地である。同市に1969年に設立された伝統校である配属先は、多くの中堅技術者を地域の製造業へ供給してきた。しかし、産業技術の進歩は著しく、産業界から求められるより高い質を持った技術者を育成していくためには、同校の教育カリキュラムの再検討、教員自身の能力強化が不可欠であると判断し、渉外促進を含む4名のボランティアグループの派遣を要請することとなった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. チームワーク改善戦略の実施 2. 生産性向上戦略の実施 3. 総合的品質管理(TQM)戦略の実施 4. ビジネス・プロセス・リエンジニアリングの実施 5. 持続的改善戦略の実施				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性教員2名、女性教員2名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: D)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴( )( )学歴理由:( ) ・経験(実務経験)(5年以上)経験理由:(経験が重要な分野であること)理由:( )理由:( )				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				P	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況域	気候(温帯性気候) 気温( 28~5℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 21 年 12 月 17 日

要請番号( SL 303 - 11 - C - 12 )

調査者名: 佐藤睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 経営管理 (コード 6101 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 生産管理技術			2	/
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) SMEs Productivity			3	/
年 月 から					
開発課題 中小企業・地域経済活性化					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)				
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院 ビリャ・レヒーナセンター (英語) INTI - Villa Regina Centre				
	3) 任地 リオ・ネグロ州ビリャ・レヒーナ市 Villa Regina 首都( フェノスアイレス市 )から 南西 方向 1000 Km 主要都市( ネウケン市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内33ヶ所の支部、1,000人以上の職員を有する独立法人。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に係る中小企業支援を実施している。「中小企業活性化支援計画調査」(04年~05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。現在4名のSVが国内4ヶ所で活動中。http://www.inti.gov.ar				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2009年4月から2010年3月にかけて、本機関では開発調査「アルゼンチン国・中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」が実施されている。本案件ではアルゼンチンの中小企業の競争力を強化するために、経営・生産管理技術を国内に普及するため、サンマルティン郡に位置する本部及び地方のセンター2箇所へ調査団を派遣し技術支援を実施している。上記センターの一つである、INTI-Villa Reginaセンターの技術指導のフォローを目指し今回の要請を行った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 中小企業診断手法の確立。 2. 上記手法に関する配属先の人材育成のためのセミナー及びワークショップ等の実施。 3. 上記手法に関して、OJT方式により工場での実際の指導。 4. 中小企業向け生産性向上に係わるセミナー等を実施。 (INTI-Villa Reginaセンターの活動範囲にある企業の業種: 木材加工企業、繊維工場、農業機材関係業者、梱包業者、サービス業者等)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 機及び事務用品一式				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 経営生産管理技術部スタッフ3名 (うち、男性2名、女性1名) 理学学士(食品分析)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (工学 ) 学歴理由:( 生産管理専門の知識が必要。 ) ・経験 (指導経験 ) (5年以上 ) 経験理由:( 指導対象人材の教育レベルを鑑みて ) 理由:( ) 理由:( )				
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(温帯(冬は寒冷強風)) 気温( 0-35°C位)		電気	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 4 日

要請番号( SL 312-11-C-03 )

調査者名:一ノ戸田瑞子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
チリ	職種 経営管理 (コード 6101 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 中小企業診断			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Business Administration			2 23 / 4	
指導科目(英) SME Management Consulting	3 /				
開発課題 貿易投資環境整備					

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 経済省 (受入機関名)(英語) Ministry of Economy
	2)配属先名 (日本語) 中小零細企業組合連合(CONUPIA) (英語) National Union Confederation of Medium, Small & Micro Industry, Services & Crafts
	3)任地 首都圏州サンチャゴ市 首都( サンチャゴ )から 西 方向 0 Km 主要都市( サンチャゴ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内の中小零細企業組合を統括する連合組織として1966年設立。会員企業数12000社。年間予算12万\$。経済省主催の中小企業セクター支援のための官民委員会の小零細セクター代表。経済省傘下の産業振興公団(CORFO)の技術革新プログラム及び技術サービス局(SERCOTEC)の理事も務める。JICAが実施中の「中小企業育成コンサルタント能力開発・標準化プロジェクト」のコンサル育成パイロット研修に参加。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チリにおける中小零細企業が抱える問題点の1つには、経営者の経営改善に関する知識不足、経営改善のためのサービス市場不足という現状がある。日本の中小企業診断士制度の経験をもとにJICAが経済省と実施中のプロジェクトの中で昨年行った製造業向け中小企業診断コンサルタント育成パイロット研修に同機関の職員が参加したことから、その経験を活かし同組織が活用するコンサルタントの育成プロジェクトを計画しており、それらコンサルタントの指導においてボランティアの協力が必要とされている。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 中小企業診断手法による指導支援。 2. 診断結果から出た改善計画の実施ツール(5S、7つ道具等)活用指導支援。 3. 現場での実習支援。 4. 作業手順の体系化支援。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 センターの執務室、パソコン、プリンター、プロジェクター等活動に最低限必要な設備。	
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プロジェクト部 スタッフ 3名 男性 40歳代 組合連合幹部 4名 男性、1名 女性 50歳代	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )
	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☑ スペイン語 (レベル: B)	

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許( )・性別( )性別理由:( )
・学歴(大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(配属先からの要望)
・経験(実務経験 ) (10年以上) 経験理由:(配属先からの要望)
・製造業部門の中小企業診断士有資格者 理由:(配属先からの要望)
・中南米での活動経験 理由:(配属先からの要望)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(地中海性気候 ) 気温( 冬季0-10、夏季25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号( SL 327 - 11 - C - 01 )

調査者名: 旦 育子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ペルー	職種 経営管理 (コード 6101 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 生産性向上(リマ)			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Business Administration			2	23 / 4	
指導科目(英) Productivity Improvement (Lima)	3	/				

開発課題 経済活性化支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 生産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Production
	2) 配属先名 (日本語) 技術革新センター (英語) Technological Innovation Centers
	3) 任地 リマ 首都( リマ )から 北 方向 0 Km 主要都市( リマ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内の97%以上を占める中小零細企業ビジネスの生産性と品質の向上をサポートするため、トレーニング・コースの提供、技術支援、品質管理、製品開発などを実施している機関である。管轄セクターは、皮革・製靴、木材加工・家具製造、酒造、農業、アパレル、熱帯果樹・植物など広い分野に及ぶ。JICAシニアボランティアが2008年1月から派遣されており、現在2代目(21年度3次隊)が活動中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中小零細企業の生産性・品質向上には「5S・カイゼン」プログラムの導入が必要だと考えた配属先に、2008年以降シニアボランティアが派遣された。前任者は家具製造および製靴の小規模工場を巡回指導し、2010年には14企業(従業員約400名)に指導を行った結果、目に見える活動成果を得ることが出来た。今後は更に多くの企業に同プログラムを導入することと、ペルー人指導者の育成を行うことが必要であることから、後任要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先関係者と中小零細企業を対象に「5S・カイゼン」の理論および実習を指導する。 2. 配属先傘下の技術革新センターが管轄する工場を巡回指導し、「5S・カイゼン」を定着させる。 3. これまでの改善事例を基に、「5S・カイゼン」の方法論としてのマニュアルを作成する。 4. 企業対象の「活動成果発表会」を年に2回以上開催する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業机、パソコン、電話・FAX	
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 業務コーディネーター(40歳代・男性) CITEccalダイレクター(40歳代・女性) CITEmaderaダイレクター(40歳代・女性)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☑ スペイン語 (レベル: B)	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験 ) (5年以上 ) 経験理由:( 企業対象に指導を実施するため必要 ) 理由:( ) 理由:( )
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(温暖 ) 気温( 15-25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし ) 水道(☑安定 □不安定 □なし)





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号( SL 327 - 11 - C - 02 )

調査者名: 巨 育子

国名	職種/指導科目 (コード 6101 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ペルー	職種 経営管理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	23 / 3
	指導科目 生産性向上(アレキパ <sup>1</sup> )			2	23 / 4
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Productivity Improvement (Arequipa 1)			3	/
年 月 から					
開発課題 経済活性化支援					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 生産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Production				
	2) 配属先名 (日本語) 技術革新センター (英語) Technological Innovation Centers				
	3) 任地 アレキパ 首都( リマ )から 南 方向 967 Km 主要都市( アレキパ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内の97%以上を占める中小零細企業ビジネスの生産性と品質の向上をサポートするため、トレーニング・コースの提供、技術支援、品質管理、製品開発などを実施している機関である。管轄セクターは、皮革・製靴、木材加工・家具製造、酒造、農業、アパレル、熱帯果樹・植物など広い分野に及ぶ。JICAシニアボランティアが2008年1月からリマ、2010年2月からイカにそれぞれ派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中小零細企業の生産性・品質向上には「5S・カイゼン」プログラムの導入が必要不可欠だと考えた配属先に、2008年以降リマに、2010年以降イカに、それぞれシニアボランティアが派遣されている。シニアボランティアの活動により成果が形になってきたことから、今後は地方への同プログラム導入・普及を目的にアレキパへの派遣要請が挙げた。任地アレキパはペルー第2の都市でリマと同様に大半が中小零細企業であるが、技術革新センターが50以上の企業を対象に技術支援を行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先関係者と中小零細企業を対象に「5S・カイゼン」の理論および実習を指導する。 2. 配属先傘下の技術革新センターが管轄する企業の農場・工場(有機ハーブ、乳製品など)を巡回指導し、「5S・カイゼン」を導入する。 3. 本件配属先から同時に要請があった同じ「経営管理」とは、指導対象企業を分担する形で活動することとなるが、連携協力して効果を挙げる事が望まれる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業機、パソコン、電話・FAX				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コーディネーター(産業副大臣、女性40代) CITEceprouriダイレクター(男性、50代) CITEagroalimentarioダイレクター(男性40代)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴( ) ( )学歴理由:( ) ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由:(企業対象に指導を実施するため必要理由:( )理由:( )				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域	気候(温暖・乾燥) 気温( 15-25℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				



事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号( SL 327 - 11 - C - 03 )	調査者名: 旦 育子
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ペルー	職種 経営管理 (コード 6101 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 生産性向上(アレキパ <sup>2</sup> )			2	23 / 4
	職種(英) Business Administration			3	/
	指導科目(英) Productivity Improvement (Arequipa 2)				年 月 日から

開発課題 経済活性化支援

1) 受入省庁名(日本語) 生産省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Production

2) 配属先名 (日本語) 技術革新センター  
 (英語) Technological Innovation Centers

3) 任地 アレキパ  
 首都( リマ )から 南 方向 967 Km  
 主要都市( アレキパ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先は国内の97%以上を占める中小零細企業ビジネスの生産性と品質の向上をサポートするため、トレーニング・コースの提供、技術支援、品質管理、製品開発などを実施している機関である。管轄セクターは、皮革・製靴、木材加工・家具製造、酒造、農業、アパレル、熱帯果樹・植物など広い分野に及ぶ。JICAシニアボランティアが2008年1月からリマ、2010年2月からイカにそれぞれ派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 中小零細企業の生産性・品質向上には「5S・カイゼン」プログラムの導入が必要不可欠だと考えた配属先に、2008年以降リマに、2010年以降イカに、それぞれシニアボランティアが派遣されている。シニアボランティアの活動により成果が形になってきたことから、今後は地方への同プログラム導入・普及を目的にアレキパへの派遣要請が挙げられた。任地アレキパはペルー第2の都市でリマと同様に大半が中小零細企業であるが、技術革新センターが50以上の企業を対象に技術支援を行っている。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 配属先関係者と中小零細企業を対象に「5S・カイゼン」の理論および実習を指導する。  
 2. 配属先傘下の技術革新センターが管轄する工場(アルパカ・綿繊維など)を巡回指導し、「5S・カイゼン」を導入する。  
 3. 本件配属先から同時に要請があった同じ「経営管理」とは、指導対象企業を分担する形で活動することとなるが、連携協力して効果を上げることが望まれる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 作業機、パソコン、電話、FAX

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 コーディネーター(産業副大臣、女性40代)  
 CITetailerダイレクター(男性、40代)

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)  
 スペイン語 ( )  
 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 スペイン語 (レベル: B)

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)  
 ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )  
 ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )  
 ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(企業対象に指導をするため必要)理由:( )理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(温暖・乾燥) 気温( 15-25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号( SL 475 - 11 - C - 06 )

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チュニ ジ ア	職種 経営管理 (コード 6101 )	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 投資振興			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Business Administration			2	/	
指導科目(英) Investment Promotion		3	/			

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 開発国際協力省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF DEVELOPMENT AND INTERNATIONAL COOPERATION
	2) 配属先名 (日本語) 外国投資振興庁 (英語) FOREIGN INVESTMENT PROMOTION AGENCY
	3) 任地 チュニス 首都( チュニス )から 北 方向 0 Km 主要都市( チュニス )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 外国投資振興庁(FIPAチュニジア)は開発国際協力省が、外国人投資家に必要な支援を与えチュニジアにおける外国投資促進を図ることを目的に1995年に設立した国の機関である。投資家向けの資料・情報提供、事前調査活動や連絡と提案、投資地域・投資形態・資金調達に関するアドバイス、投資開始企業のフォローなどを行っている。日本を含む7ヶ所に海外事務所がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 従来よりチュニジアは外国企業の投資に力を入れている。歴史的にヨーロッパの企業が多いが、日本からの企業誘致にも熱心であり、チュニジア大使館内に開設されたFIPA東京事務所では現在日本人が業務を担当している。歴代のSVの活動の結果、より企業進出が行われやすい環境が整うことになる。現在、3代目のSVが活動中で、日本語による投資家向けのパンフレットを作成するなど、情報提供と宣伝に努力している。配属先も日本向けに本格的な企業誘致活動を開始する中、日本の企業やマスコミと積極的に関わる橋渡しの役割は、以前にも増して重要であるので後任の要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 投資や企業誘致及びそれに向けてのチュニジアに関する広報活動として下記の業務を行う。 1) 日本企業・団体へチュニジア向け直接投資や誘致の為の有用情報の発信及び投資判断材料の提供やFIPA専門官との相談の場の設定 2) 毎年恒例の「カルタゴ投資フォーラム」への日本企業の参加促進とFIPA長官との会合への同席 3) 日本メディアへのチュニジアの紹介や番組制作の働きかけ及びFIPA日本語版サイトの内容更新及びシンポジウム・セミナーの企画立案の補佐	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 専用事務室	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル) 総裁(女性50代)、同僚のGeneral Promotion部長(男性40代)などの幹部。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ( )、 英語 ( )

6) 選考指定言語	
<input checked="" type="checkbox"/> 英語	(レベル: A)
<input checked="" type="checkbox"/> フランス語	(レベル: A)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( )・性別 ( )	性別理由:( )
	・学歴 ( )	学歴理由:( )
	・経歴 (実務経歴 ) (10年以上 )	経歴理由:(業務内容および配属先の要望による )
	・仏語圏における営業、輸出、企業進出、広報	理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(地中海性気候 ) 気温( 5~40 度C℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 3 日

要請番号( SL 763 - 11 - C - 06 )

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ウズベキ スタン	職種 経営管理 (コード 6101 ) 指導科目 国際会計基準	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) International Accounting Standards			1 23 / 3	年 月 日から

開発課題 民間セクターの活性化に資する行政・法基盤の整備、民間セクター実務人材の育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等専門教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher and Specialized Education
	2) 配属先名 (日本語) タシケント金融大学 (英語) Tashkent Financial Institute
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都( タシケント )から 北 方向 0 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は、経済金融セクターの専門家を養成する目的で1991年に設立された。学生総数は約7,500名、教員は教授45名を含み350名。「経営学」、「会計学」、「信用貸付」、「財政学」、「金融工学」、「税制・保険」、「一般経済学」の7学部と修士課程を持つ。日本、米国、英国、ロシア、ドイツ等11カ国の18大学と交換留学協定を締結。同大学にはこれまでに2名のSV(銀行業務)が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 世界の投資マネーを同国の資本市場に取り込み、企業活動の国際化を推進することは、同国の経済発展にとって重要な課題となってきた。そのためには世界共通の会計基準が採用される必要がある。EUやロシアは国際会計基準(IFRS)を強制適用しており、同国においても速やかな国際会計基準の導入が緊急の課題である。そこでSVには、学生及び院生に対し国際会計基準に関し、わかりやすく講義を実施することが求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 当面は配属先と協議の上、実際の会計システム等実例を通して紹介するなど実践的な講義を行う。 1. 国際会計基準(IFRS)に関し、学生及び院生に対し直接講義を実施する。 2. 講義言語はわかりやすい英語を基本にしながらも、ウズベク語による補足も加えることが必要である。 3. 国際会計基準全般に関する講義が求められているが、詳細な講義分野・内容に関しては赴任後配属先と協議して決定する。 4. 国際金融論(株、為替、国際決済)の紹介
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、講義教室

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 会計学科長(男性1名)、会計監査学科長(男性1名)、財務分析学科長(男性1名)、各学科教員(20名、20~50歳代) 学生及び院生	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 ( ) 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )
------------------	--	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・ 教諭免許 ( ) ・ 性別 ( ) 性別理由:( )
・ 学歴 (大卒 ) ( ) 学歴理由:( 同僚が大卒以上のため )
・ 経歴 (実務経歴 ) (5年以上 ) 経歴理由:( 応用力が必要なため )
・ 海外での業務経歴 理由:( 応用力が必要なため )
理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(ステップ ) 気温( -20~40℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号( SL 027 - 11 - C - 04 )

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 品質管理 (コード 6751 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 品質保証・管理(ハノイ)			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Quality Management			2	23 / 4	
指導科目(英) Quality Assurance and Quality Control	3	/				
開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 計画投資省企業開発庁 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment, Enterprise Development Agency
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業支援センター (英語) The Assistance Center for Small and Medium Sized Enterprises in the North
	3) 任地 ハノイ市 首都( ハノイ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハノイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北部中小企業支援センター(TAC)は、計画投資省のもと2004年に設立され、2006年8月~2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格の部品をベトナム中小企業が製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導にかかる要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、本ボランティアにはベトナムの中小企業支援の技術力向上を目的とした活動が求められている。過去に長・短期シニアボランティアが8人派遣された。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘し、下記活動を行う。 1) ベトナムの中小企業が抱える品質保証・品質管理面の問題点を抽出し、それに対する改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。例えば、工程内検査体制の充実化も支援の一つである。 2) このボランティアは品質保証および品質管理について十分な知識を持ち、生産工場の品質保証または品質管理部門における実務経験を必要とする。経験の中に品質保証体制構築、および品質管理として品質改善の実務経験を必要とする。チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル TAC職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場・外資企業の経営者・技術者となる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 ( ) その他 (日本語 )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )	・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )
	・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 企業支援を現場で行う上で欠かせない )	理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修、a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)  
 概地 気候(亜熱帯 ) 気温( 10~38℃位 ) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし ) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

要請番号( SL 027 - 11 - C - 05 ) 調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目 (コード 6751 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 品質管理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 品質保証・管理(ハノイ)			2	23 / 4
	職種(英) Quality Management			3	/
				年 月 日から	

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

1) 受入省庁名(日本語) 計画投資省企業開発庁  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment, Enterprise Development Agency

2) 配属先名 (日本語) 中小企業支援センター  
 (英語) The Assistance Center for Small and Medium Sized Enterprises in the North

3) 任地 ハノイ市  
 首都( ハノイ )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( ハノイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 北部中小企業支援センター(TAC)は、計画投資省のもと2004年に設立され、2006年8月～2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格の部品をベトナム中小企業が製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導にかかる要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、本ボランティアにはベトナムの中小企業支援の技術力向上を目的とした活動が求められている。過去に長・短期シニアボランティアが8人派遣された。

2) 期待される具体的業務内容  
 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘し、下記活動を行う。  
 1) ベトナムの中小企業が抱える品質保証・品質管理面の問題点を抽出し、それに対する改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。例えば、工程内検査体制の充実化も支援の一つである。  
 2) このボランティアは品質保証および品質管理について十分な知識を持ち、生産工場の品質保証または品質管理部門における実務経験を必要とする。経験の中に品質保証体制構築、および品質管理として品質改善の実務経験を必要とする。チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 TAC職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場・外資企業の経営者・技術者となる。

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)  
 ベトナム語 ( )  
 その他 (日本語) ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: C)  
 (レベル: )

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)  
 ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )  
 ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )  
 ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:( 企業支援を現場で行う上で欠かせない )  
 理由:( )  
 理由:( )

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度  
 有  無  車輦  単車  自転車

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温( 10~38℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号( SL 027 - 11 - C - 09 )

調査者名: 岩崎弥生/多賀谷健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ベトナム	職種 品質管理 (コード 6751 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 品質保証・管理(ホーチン)			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Quality Management			2 23 / 4	
指導科目(英) Quality Assurance and Quality Control	3 /				

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ベトナム商工会議所 (受入機関名)(英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI)
	2)配属先名 (日本語) ベトナム商工会議所ホーチン支部 (英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI) Ho Chi Minh City Branch
	3)任地 ホーチン市 首都( ハノイ )から 南 方向 1800 Km 主要都市( ホーチン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 産業団体の代表的組織。メンバーの企業に対して、人材育成、貿易投資促進およびその他の情報提供などの支援を行っている。また、定期的に経済政策への提言を行うなど、ベトナム財界と政府をつなぐパイプ役も担う。ハノイのVCCI本部のほか、ホーチン市、ダナン市、ハイフォン市および主要な地方省に、合計11の支部がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国では日本人技術者への期待が高く、2008年3月には副首相が来日し、日本のシニア層による指導への要望が示された。VCCIへのシニア海外ボランティア派遣は2009年より開始され、裾野産業支援チームとして現在6名(長期5、短期1)がVCCIホーチン支部で活動している。	
	2)期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘し、下記活動を行う。 1) ベトナムの中小企業が抱える品質保証・品質管理面の問題点を抽出し、それに対する改善案・改善計画の立案とその実行について支援を行う。例えば、工程内検査体制の充実化も支援の一つである。 2) このボランティアは品質保証および品質管理について十分な知識を持ち、生産工場の品質保証または品質管理部門における実務経験を必要とする。経験の中に品質保証体制構築、および品質管理として品質改善の実務経験を必要とする。チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品	

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル VCCI職員、長期および短期SVとの協働。主な指導の対象は、ベトナム地場企業の経営者・技術者となる。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 ( ) その他 (日本語 )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( )・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 企業支援を現場で行う上で欠かせない ) 理由:( ) 理由:( )		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)  
 概地 気候(亜熱帯 ) 気温( 10~38℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

要請番号 ( SL 233 - 11 - C - 01 )

調査者名: 錦織 祐子

国名	職種/指導科目 (コード 6751 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
グアテ マ ラ	職種 品質管理	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 品質管理			2	/
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Quality Management			3	/
開発課題 地域間格差の是正					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府企画庁 (受入機関名)(英語) SEGEPLAN				
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練庁 ケツアルテナンゴセンター (英語) INTECAP				
	3) 任地 ケツアルテナンゴ県ケツアルテナンゴ市 首都( グアテマラ市 )から 西 方向 200 Km 主要都市( ケツアルテナンゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練庁は経済活動を効果的に行う人材を研修・訓練を通じて育成し、生産性向上を図ることを目的として1972年に設立された職業訓練センターであり、首都の本部を拠点として国内33か所に支部センターを有している。配属先のケツアルテナンゴセンターは日本政府による機材供与実績があり、JICAボランティアは品質管理分野をはじめ観光業など、過去に複数派遣されている。年間予算は約190万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターは木工、金属加工、調理、自動車板金などのコースを開設している職業訓練センターであるが、地域経済の発展に寄与すべく域内の中小企業支援や地場産業育成活動も積極的に行っている。中でも生産性向上のための5Sの導入については周辺企業からの要望が多く、現在SVが当該分野で協力している。各企業との調整は同センターが行うが、実際の5S普及活動はSVが中心となり計画、実施、評価のサイクルで行っている。同センターは今後も継続して5S普及を行いたい意向であり、今般、同センターの職員がJICA研修員として品質管理や5S活動を学んできているため、同職員の当該分野担当講師としての育成支援も期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 職業訓練センター研修担当職員とともに以下の活動を行う。 ① 域内企業に対する5S導入及び導入後の評価と継続への支援(月に2企業程度を継続訪問) ② 配属先職員の品質管理分野担当講師としての育成支援 ③ 同センターにおける品質管理、生産性向上研修コースの開設準備				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室(事務机、コピー機、プリンター等事務機器、インターネット環境あり)				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長 50代 男性 研修担当職員 40代 男性 品質管理分野担当職員 30代 女性 その他 秘書、事務職員		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴( ) ( )学歴理由:( ) ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:(企業や人材育成のため十分な経験が必要)理由:( )理由:( )				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(高地寒冷) 気温( 0-25℃位)		電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)		水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)				





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄  
 グループ  
 派遣

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 2 日

要請番号( SL 245 - 11 - C - 02 )

調査者名: 小林 春士

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 品質管理 (コード 6751 )	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 生産管理			2	23 / 4
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Production Quality Management			3	/
年 月 から					
開発課題 中小企業・裾野産業の強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) メキシコ教育省 (受入機関名)(英語) Secretary of Public Education				
	2) 配属先名 (日本語) ケタロ工科大学 (英語) Queretaro Institute of Technology				
	3) 任地 ケタロ州ケタロ市 首都( メキシコシティ )から 北 方向 150 Km 主要都市( ケタロ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1967年創立の国立工科大学。建築、エレクトロニクス、メカトロニクスを中心に11の学部がある。敷地面積7ha、在校生約5,000人、従業員は約400名を有す。2009年10月より2年間本要請の前任者となるSVが活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】メキシコは世界有数のプラスチック消費国であるが、同加工分野での人材が不足し、裾野産業における設計及び成型技術のレベルが低いことから、生産が大きく立ち遅れている。また産業分野の国際競争力強化が喫緊の課題となっており、特に当国の主要産業である自動車及び電子機器の生産に必要なプラスチック部品の加工技術については、日墨経済連携協定の下で、わが国のメキシコへの投資拡大を進める上でも重要な要素のひとつとなっている。前任者は大学の指導教官に対して日本式生産管理の技術移転に尽力し、地元中小企技術指導する為のマニュアルを作成した。同SVへはマニュアルを利用した更なる指導教官育成が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. プラスチック成形技術コースの開設に向けた、生産管理分野の指導教官の指導・育成。 具体的には前任者の活動成果に踏まえ、訪問対象の企業数を拡大し、指導教官と共に地元中小企業に対し品質管理、5S、在庫及び流通管理、材料管理、工程管理等についての改善指導を行う。 2. 古い装置を利用していることもあるメキシコ企業に対する計画的な設備保全の指導。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性(40歳台、経験年数15年) 男性(30歳台、経験年数8年)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: D)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:(指導者育成のため相応の経験が必要。 ) 理由:( ) 理由:( )				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				P	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(温帯性気候 ) 気温( )		5~33℃位(℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)		水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

グループ  
派遣

記入日:平成 年 月 日

要請番号( SL 245 - 11 - C - 24 )

調査者名: 小林 春士

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
メキシコ	職種 品質管理 (コード 6751 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 品質管理			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Quality Management			2	23 / 4	
指導科目(英) Quality Control	3	/				

開発課題 中小企業・裾野産業の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) エポレオン州経済開発省 (受入機関名)(英語) Economic Development Secretariat of Nuevo Leon State
	2) 配属先名 (日本語) エポレオン州自動車産業クラスター協会 (英語) Automobile Cluster of Nuevo Leon State, Civil Association
	3) 任地 モンテレイ 首都(メキシコシティ)から 北東 方向 2000 Km 主要都市(モンテレイ)までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同協会は、企業、大学、州政府が参加し、自動車産業支援の産学官連携を推進することを目的に2007年に設立された。約40社の会員(自動車、部品メーカー、大学等)を擁し、会費と州政府の資金支援で運営され、それぞれ会員間の情報交換、各種セミナー、下請け企業等への直接支援、人材育成等を行っている。年間予算は3,000万円。独自の研修施設は所有せず、外部民間施設を利用し、各種セミナー等を開催する。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】メキシコは世界でも有数の自動車生産国であるが、部品のほとんどは輸入に頼っている。日系を含む自動車メーカー及び部品メーカーは国際競争を勝ち抜くため、部品の現地調達率向上が求められている。しかしメキシコの製造技術、特にプレス加工技術のレベルは低く、金型の95%は輸入品に頼っている。JICAは当国の中小企業に金型製作、メンテナンス技術を普及すべく技術協力プロジェクト等を実施し、JETROとの官民連携協力を通じ、ボランティアが製造業等の中小企業を直接支援するなどの協力を実施している。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先会員企業を訪問し、生産、品質及び技術面の助言・指導を行う。特に、工場における品質管理及び生産管理面において、日本式経営方式の紹介(5Sや改善等)等を通じて指導を行う。 2. 個別活動として、主にサプライチェーン構築部会の定例会に参加し、部会メンバーに対する助言や技術的アドバイスを行う。 3. サプライチェーン構築部会が実施している会員企業を対象とした研修やセミナー等で講義や技術指導を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン他	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 協会事務局長(男性、40歳代) 事務局担当者(女性、30歳代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経歴 (実務経験) (10年以上) 経歴理由:( 日本式経営方式に知悉していること ) 理由:( ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温帯性気候) 気温( 30~5℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号( SL 303 - 11 - C - 04 )

調査者名: 隈部ビクトル

国名	職種/指導科目 (コード 6751 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼン チン	職種 品質管理 指導科目 生産性向上(サンタフェ)	○新規 ●交替 4代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Productivity Improvement			2	/
				3	/

年 月 から

開発課題 中小企業・地域経済活性化

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院  
(受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)

2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院ロサリオセンター  
(英語) INTI - Rosario

3) 任地 サンタ・フェ州ロサリオ市 Rosario  
首都( フェノスアイレス市 )から 北西 方向 308 Km  
主要都市( フェノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
配属先は国内33ヶ所の支部、1,000人以上の職員を有する独立法人。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に係る中小企業支援を実施している。「中小企業活性化支援計画調査」(04年~05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。現在4名のSVが国内4ヶ所で活動中。http://www.inti.gov.ar

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
2009年に実施された「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画」において、特にINTIロサリオセンターに対し、中小企業向けの支援の質的向上等が提言されている。同提言に基づき、INTIは組織的に中小企業のニーズに適した管理技術の調査及び開発を優先課題とし、まずは本センターにおいて活動を行ない、結果を他のセンターへ普及伝達することを目的としている。前任者は、品質管理や製品の競争力強化に関し、研修会への支援を行なうほか、企業巡回を通して、配属先スタッフの指導者育成に係る支援を行なった。

2) 期待される具体的業務内容  
1. 中小企業のニーズ調査及び新技術の選定・開発  
2. INTI内における研修制度の導入及び確立  
3. 管理技術アドバイザー資格認定制度の強化  
4. 生産技術・プロセスの改善等についての指導・助言

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
事務用品一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
スタッフ(大卒、30~40歳代、工業技術者)  
地域の企業経営者および従業員(企業のほとんどが零細から中小規模)

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)  
スペイン語  
( )  
英語  
( )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: A)  
☐ スペイン語 (レベル: B)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )
- ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 指導対象者のレベルに対応 )
- ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 指導対象者のレベルに対応 )
- ・ 金属機械、農業機械等産業における経験 理由:( 対処地域の主要産業である。 )
- ・ ビジネスマシナリ及び企業経営ツール関連知識 理由:( 業務遂行上必要 )

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(温帯 ) 気温( 0 ~ 35 ℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)  
電域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号( SL 303 - 11 - C - 05 )

調査者名: 隈部ビクトル

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 品質管理 (コード 6751 ) 指導科目 生産性向上(メンドーサ)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Productivity Improvement			2	/
				3	/

開発課題 中小企業・地域経済活性化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院ルハン・デ・クージョセンター (英語) INTI - Lujan de Cuyo
	3) 任地 メンドーサ州ルハン・デ・クージョ市 Lujan de Cuyo 首都( ブエノスアイレス市 )から 西 方向 1090 Km 主要都市( メンドーサ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内33ヶ所の支部、1,000人以上の職員を有する独立法人。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に係る中小企業支援を実施している。「中小企業活性化支援計画調査」(04年~05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。現在4名のSVが国内4ヶ所で活動中。http://www.inti.gov.ar

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本地域での中小企業支援活動は歴史が浅く、また担当者の実務経験が不足している。現在1名のSVが活動中で、中小企業の経営管理・改善指導における経験を持って本事業を促進中である。また、同僚職員への指導、技術移転も実施中であるが、後任SVによる継続した指導により、本事業の自立的・持続的発展が期待されている。また、INTI他地域に配属されているSVとも連携し、INTI全体の能力向上に寄与することも期待されている	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先職員とともに、本地域の中小企業に対する経営診断、経営・生産管理技術の指導等の以下の活動を行う。 1. 中小企業を訪問し、経営診断を行う 2. カイゼン活動の指導 3. 配属先職員に対し、セミナーやワークショップの開催により上記技術の指導を行う 4. 中小企業の経営層に対し経営・生産管理技術に関するセミナーを実施する	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品一式	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ(大卒、30~40歳代、鉱業技術者) 地域の企業経営者及び従業員(殆どが、零細~中小規模)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )	・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(業務遂行上必要)
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務遂行上必要)	理由:( )
		理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(乾燥) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
電話	(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号( SL 303 - 11 - C - 13 )	調査者名: 佐藤 睦美
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
アルゼン チン	職種 品質管理 (コード 6751 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 冷凍野菜・果物マーケティング			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Quality Management			2	/	
指導科目(英) Marketing of Frozen Vegetables-Fruits	3	/				

開発課題 中小企業・地域経済活性化

1) 受入省庁名(日本語) コルドバ市経済開発機構  
 (受入機関名)(英語) Economic Development Agency of Cordoba - ADEC

2) 配属先名 (日本語) コルドバ市経済開発機構  
 (英語) Economic Development Agency of Cordoba - ADEC

3) 任地 コルドバ州コルドバ市 Cordoba  
 首都( フェノスアイレス市 )から 北西 方向 710 Km  
 主要都市( コルドバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先はコルドバ市の社会・経済発展を目的として設立された団体である。民間セクターのイニシアティブを促進し、市の開発政策に助言を行っている。配属先・コルドバ州政府・コルドバ市役所が米州開発銀行の多国間投資基金の財政援助を受け「都市地域開発」プロジェクトを企画した。配属先スタッフ1名が2009年に「IDBとの連携による中南米地域中小ビジネス支援研修」に参加。http://www.adec.org.ar

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 上記プロジェクトの実施主体はADECであり、目標の一つがコルドバ大都市圏のグリーンベルトとして、近郊農業の発展である。具体的にはレタス、不断草、ホウレンソウなどの葉野菜、ジャガイモなどの根菜類、穀類、モモをはじめとする果物となっており、国内市場で需要が増加している。また、果物のほか、ブロッコリ、インゲン豆の冷凍品が輸出可能産品であるが、冷凍野菜の輸出に当たり、国際基準・マーケティングの知識のあるスタッフがいいため、助言を期待されている。

2) 期待される具体的業務内容  
 冷凍野菜・果物に関して以下の点について業務を行う。  
 ・市場(海外)の特定  
 ・欧米、アジアの輸入業者の求める品質基準の特定及びポストハーベストについての助言  
 ・製品の生産管理についての助言  
 ・製品化に関する利点の具体化  
 ・冷凍工場運営(製品管理、選別、梱包、貯蔵等)についての助言及び設備条件の特定

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 事務用品一式(パソコン、プリンタ、FAX他)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 グリーンベルト開発チーム  
 10名(農業技師)  
 他外部に10名のコンサルタント

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)  
 スペイン語  
 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 スペイン語 (レベル: B)

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )  
 ・学歴 (大卒 ) (農学 ) 学歴理由:( 農産品、特にポストハーベストの知識が必要 )  
 ・経験 (実務経験 ) (5年以上 ) 経験理由:( 流通指導での経験が必要 )  
 理由:( )  
 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(温帯 ) 気温( 0~35℃位 ) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし ) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号( SL 303 - 11 - C - 15 )

調査者名: 佐藤 睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼン チン	職種 品質管理 (コード 6751 ) 指導科目 品質管理・競争力強化	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Quality Management & Competitiveness			2	/
				3	/

開発課題 中小企業・地域経済活性化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院普及開発部 (英語) INTI - Extension and Development
	3) 任地 ブエノスアイレス州サン・マルティン市 San Martin 首都( ブエノスアイレス市 )から 西 方向 30 Km 主要都市( ブエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内33ヶ所の支部、1,000人以上の職員を有する独立法人。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に係る中小企業支援を実施している。「中小企業活性化支援計画調査」(04年~05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。現在5名のSVが国内4ヶ所で活動中。http://www.inti.gov.ar

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 普及開発部は上記プロジェクト実施サイトの一つである。同部は、国立工業技術院 (INTI) の本部として他の5センターと協力ネットワークを構築し中小企業の生産性向上手法の普及を行っているが、日本のカイゼンをはじめとした方式を採用しているため、日本人の助言が必要である。また、当国では中小企業診断士制度の導入の計画があり、現在理論コースでINTIが担当しているのは一部である。特に人事、コスト管理、マーケティング分野での知識が充分でない事から、この準備段階でのサポートも期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・特に人事、現場コスト管理、マーケティングなどに関して、セミナー、ワークショップ、OJTを通じたセンター指導員の人材育成 ・企業訪問による企業指導及び分析 ・希望のあった中小企業を対象とした改善プランへの協力 ・TPM、TQM、トヨタ生産方式の指導	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器一式	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚6名 (男性5名、女性1名) (機械、生産技術専門)	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(コスト管理指導が期待されるため経営学部卒 ) ・経験 (指導経験 ) (10年以上 ) 経験理由:(工場での生産性向上指導経験が必要 ) 理由:( ) 理由:( )		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温帯 ) 気温( 0~35℃位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号( SL 303 - 11 - C - 16 )

調査者名: 佐藤 睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 品質管理 (コード 6751 ) 指導科目 生産管理普及体制構築	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 23 / 4 2 / 3 /	年 月 から
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Quality Managem. & Institutional Linkage				
開発課題 中小企業・地域経済活性化					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)				
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院コンセプション・デル・ウルグアイセンター (英語) INTI - Concepcion del Uruguay Centre				
	3) 任地 エントレリオス州コンセプション・デル・ウルグアイ市 Concepcion del Uruguay 首都( ブエノスアイレス市 )から 北 方向 250 Km 主要都市( ブエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国内33ヶ所の支部、1,000人以上の職員を有する独立法人。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に係る中小企業支援を実施している。「中小企業活性化支援計画調査」(04年~05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。現在5名のSVが国内4ヶ所で活動中。http://www.inti.gov.ar				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コンセプション・デル・ウルグアイセンターは上記の2009年実施プロジェクトのサイトの一つである。エントレリオス州ではINTIの他には大学、商工会議所、公的機関等が産業振興を行っているが、従業員の能力向上研修や作業への指導がメインとなっており、在庫・コスト管理、生産性向上、マーケティング、人事、ロジスティックスなど企業経営に関する研修はあまり行われていない。INTIの技術支援チームは生産管理技術の指導を過去4年間行っているが、同州内の中小企業約1,500社のうち、300社程度にとどまっている。また技術支援チームの指導員は経験が浅い事から助言が必要である。生活環境周辺に日本語を解する方はいない。				
	2) 期待される具体的業務内容 地方都市コンセプション・デル・ウルグアイ(人口6万人)にて下記の業務を行う。 ・技術管理における組織間連携戦略の提言 ・マーケティング、コスト管理、人事、企業経営、生産管理について人材育成 ・最新の人材育成、経営技術手法の提言 ・上記内容について、州内の企業や組織を対象に研修・セミナー等を行う (エントレリオス州の主な産業: 食品、木材、金属加工)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器一式				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術協力・開発チーム7名(男性4名、女性3名)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴(大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 上記産業いずれかの専門 ) ・経験(指導経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 配属先のほか現場での指導も必要のため ) 理由:( ) 理由:( )				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(温帯 ) 気温( )		0~35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		

要請番号( SL 424 - 11 - C - 02 )

調査者名: 鈴木美花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 品質管理 (コード 6751 )	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 TQM推進			2	/
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Total Quality Management			3	/

開発課題 将来の質の高い産業人材の育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2) 配属先名 (日本語) ヨルダン大学工学部 FFF (英語) The Univrsty of Jordan, Faculty of Engineering, Faculty For Factory
	3) 任地 アンマン 首都( アンマン )から 北 方向 0 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ヨルダン大学は、1962年創立の国内最大の国立大学で、現在16学部に加え、研究機関を持っている。配属先となるナショナルプロジェクト「Faculty For Factory (FFF)」は、産業界の知識向上、地域産業の管理・品質・製造技術の指導および学生と産業界との連携向上を目的に活動している。現在、SV3名「品質管理」、「化学・応用化学」、「工業デザイン」が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本要請は産業人材育成・雇用開発プログラムに位置付けられる。長期的には雇用開発を目的とし、民間セクターへの各種サービスを行うFFFを強化することで、雇用の増加を進める。同大学工学部以外の学部、他学部も巻き込んで産学連携を目的とするFaculty For Factory (FFF)がナショナルプロジェクトとして立ち上がった。このプロジェクトに籍をおき、民間セクターでの指導を通じて得たノウハウを同大学工学部の学生に指導することで、ヨルダンの産業界の実情に合った学生(将来の産業人材)の育成を行う。また同大学工学部付属で学生と企業の支援を行うユニット(OCU)とも連携して活動を行う。
	2) 期待される具体的業務内容 ・FFF、OCUが行っている、ヨルダン国内企業へのTQMコンサルティングへの協力。 ・上記2点に付随する工学部学生(主に産業工学科の学生)への指導。セミナー開催。教材作成。 (エリート意識の強い同大学の学生たちに、国内産業界の実情、産業界でのマネジメントのノウハウについて伝え、意識を変化させることが目的である。) ・OCUが行っている、ヨルダン国内企業への研修コースに対する協力。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Director 男性1名 40代 Coordinator 1名 男性 20代 秘書 1名 女性 および工学部学生、民間セクターの企業	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) アラビア語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )
------------------	--	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )	
・学歴 (大卒 ) (工学 ) 学歴理由:(大学の工学部での指導業務となるため )	
・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:(民間のコンサルタントを行うため )	
	理由:( )
	理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(地中海性気候 ) 気温( 0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし ) 水道(☑安定 □不安定 □なし)





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 3 日

要請番号( SL 442 - 11 - C - 10 )

調査者名: 永井 恵子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 品質管理 (コード 6751 ) 指導科目 品質管理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1 23 / 3 2 23 / 4 3 /	年 月 から
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Quality Control Specialist				
開発課題 産業近代化のための人材育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education				
	2) 配属先名 (日本語) アレッポ大学機械工学部産業工学学科 (英語) Aleppo Univ, Faculty of Mechanical Engineering Dept. of Industrial Engineering				
	3) 任地 アレッポ 首都( ダマスカス )から 北東 方向 355 Km 主要都市( アレッポ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1946年に当時のシリア大学工学部として開設された現在のアレッポ大学は、ダマスカス大に次いでシリアで2番目に大きい国立大学。全体学生数は約13万人、教員・従業員数は約3万人。機械工学部は工学部から83年に独立、学生数は約2500人。アレッポ大学には日本センターも設立されており、慶応大学との連携・協力関係がある。また同センターにはJICAのJOCV(日本語教師) 2名が派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業。シリア産業の国際競争力の強化のために、品質管理の意識と知識を身につけた工学技術者の育成が不可欠であり、高等教育機関での品質管理のカリキュラムの公式化が緊急課題となっている。これまで、アレッポ工業会議所配属のSVが同大機械工学部との連携で、学生や教授陣を対象に品質管理に関する講義を行ってきており、シリア側から高い評価を得ている。大学側は品質管理のカリキュラムの公式化を目指しており、品質管理の理論と実務経験を兼ね備えたSVが要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 品質管理スペシャリスト(教員アシスタント) : 機械工学部教授・講師陣との協働・補助作業を通じて、講師研修/TOIの意義を高め、以下の活動を行う。1. 品質管理に関する講義の年間計画を策定する。 2. 品質管理の授業を行う。(1クラス約20~40名程度。週に5~8コマ) 3. ACIとの連携により、学生のための企業訪問を行う。訪問後は学生のレポートをベースに、企業へのサマリーレポートを纏め、関係者との共有を図る。 4. 品質管理を論文テーマとしたい大学院生の指導を行う教員を補助する。 5. 四半期毎に学生と産業界関係者に対する講義を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、及び講義教材作成に必要な文具類				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教授・講師陣: 男性7人(教授・助教授)、スタッフ4人(エンジニア)、助手: 男性4人、女性2人(海外留学予定)、年齢: 25-55歳		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴(大卒 ) (工学 ) 学歴理由:( 機械工学部教授と協働のため専門知識は必須 ) ・経験(実務経験 ) (5年以上 ) 経験理由:( 産学連携をはかるため実務経験は必須 ) ・または修士(工学) 理由:( ) 理由:( )				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(ステップ気候 ) 気温( 5-40℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号( SL 124 - 11 - C - 14 )

調査者名: 黒木 直敏

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ ニア	職種 輸出振興 (コード 8401 ) 指導科目 輸出振興 職種(英) Export promotion 指導科目(英) Export promotion	○新規 ●交替 5 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 3 2 23 / 4 3 /	年 月 から
開発課題 産業振興					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 投資促進公社 (受入機関名)(英語) Investment Promotion Authority				
	2) 配属先名 (日本語) 投資促進公社 投資・輸出促進部 (英語) Investment and Export Promotion Unit				
	3) 任地 ポートモレスビー 首都( ポートモレスビー )から 北 方向 0 Km 主要都市( ポートモレスビー )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、投資促進及び輸出振興を担当し、同国の商工業の発展及び国際競争力の強化を図っている。年間予算は860万キナ(約3億5千万円)で、投資・輸出促進部、企画調査部、法人登記部、情報管理部、法務部、知的財産管理部、管理部からなり、約100名の従業員が勤務している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先にはこれまで3名のSVと個別専門家が派遣され、主として日本を対象にして投資の誘致及び貿易促進を推進してきた。配属先は、太平洋諸島センター(PIC)やJETRO等の支援を得て、各種国際見本市で同国の産品・観光資源の紹介も行ってきた。PICや日本企業に対して商品紹介・広報活動を行う際は、日本語でのコミュニケーションや日本の商慣習への理解が必要であり、これらを任国企業へ指導することも必要である。また、日本人の視点を生かし、任国の自然資源を活用した日本向け商品開発も期待されている。これら活動を継続するため、引き続きボランティアの派遣が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 投資事業・輸出事業部門の調査・販売戦略立案へのアドバイス 2. パプアニューギニア産品の輸出促進 3. 配属先スタッフへの技術指導や人材育成 4. 広報資料の日本語-英語、英語-日本語への翻訳 5. 水産加工品および漁業資源高付加価値化プロジェクト等の誘致開発支援 6. 青果物の多様化促進支援 7. 新規輸出農産物の開発支援				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所個室、パソコン(インターネット接続可)、プロジェクター、必要事務用品等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所属する投資・輸出促進部門は17名のスタッフを抱え、殆どが任国最高教育機関の大学を卒業している。女性スタッフが約半分。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別(男性)性別理由:(安全対策上 ) ・学歴( )( )学歴理由:( ) ・経歴(実務経歴)(10年以上)経歴理由:(経験に基づいた支援が期待されているため ) 理由:( ) ・普通自動車免許 理由:(安全対策上 )				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
◎有 ○無 ◎車輦 ○単車 ○自転車					
安全対策及び生活上必要					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温( 25-35℃位)		電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 7 日

要請番号( SL 239 - 11 - C - 04 )

調査者名: 竹林あゆ美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 輸出振興 (コード 8401 ) 指導科目 輸出振興・投資促進	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Export promotion 指導科目(英) Export and Investment Promotion			2	23 / 4
				3	/

年 月 日から

開発課題 持続的地域開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 商工省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry and Commerce
	2)配属先名 (日本語) 商工省 貿易・投資促進室 (英語) General Direction for the Promotion of External Trade and Investment
	3)任地 フランススコモラサン県テグシガルバ市 首都( テグシガルバ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( テグシガルバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 商工省は、民間の経済活力の向上及び対外経済関係の円滑な発展を目的に設立され、国内産業政策、通商・貿易・経済統合政策、中小企業政策を所管する。配属先の貿易・投資促進室は、通商・貿易・経済統合政策部に属し、輸出振興及び国外からの投資促進に係る業務を推進している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は国内経済の活性化と安定的な経済成長のため、一層の輸出振興と外国投資の増加を推し進めたいとしている。特に輸出振興では、従来の欧米市場・中南米市場に加え、日本・中国を中心としたアジア市場へも積極的展開を図って行きたいとしている。日本等アジア市場への輸出振興と外国投資増加のための戦略策定のほか、貿易・投資に係る全般的なアドバイザー業務が期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 輸出振興(特に日本等アジア市場開拓)のための戦略策定に協力し、それに関連したセミナー開催、マニュアル作成等を行う。 2. 外国からの投資促進に係る戦略策定に協力し、それに関連したセミナー開催、マニュアル作成等を行う。 3. 日本向けに輸出振興が可能な製品の選定・発掘と、それらの輸出促進計画の策定。 4. 貿易・投資に係る全般的なアドバイザー業務	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、電話、FAX、インターネット	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚6人、30歳代、実務経験1~10年	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
---	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )	・学歴 (大卒) ( ) 学歴理由:( 同僚とのバランス )
・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:( アドバイザリー業務実施するため )		理由:( )
		理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(亜熱帯) 気温( 18~33℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号( SL 442 - 11 - C - 03 )

調査者名: 永井 恵子

国名	職種/指導科目 (コード 8401 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 輸出振興	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 貿易情報サービス			2	23 / 4
	職種(英) Export promotion 指導科目(英) Trade information services			3	/

開発課題 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 経済貿易省 (受入機関名)(英語) Ministry of Economy and Trade
	2) 配属先名 (日本語) 輸出開発振興庁 (英語) Export Development and Promotion Agency
	3) 任地 シリア 首都( ダマスカス )から 北東 方向 0 Km 主要都市( ダマスカス )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、経済貿易省が所掌する輸出振興目的に特化したシリア唯一の機関である。シリア製品の国際市場へのプロモーション、輸出振興戦略の策定・実施を主たる事業内容としている。2010年度の同庁予算は、約2億円。同庁は、2009年からEU拠出のTEP(貿易強化プログラム)の協力対象に組み込まれているが、支援の遅れが目立っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは昨年WTO加盟申請が承認され、EUとのFTAへの仮調印も行っているため、近い将来、近隣諸国、欧州諸国との激しい競争にさらされること必至であり、今次国家5カ年計画においても、シリア企業の国際競争力強化が目指されている。このような背景から、同庁はシリア企業に対する貿易情報サービスを強化すべく、「貿易情報センター」の設置を構想し、今回は貿易情報サービスを専門とするSV派遣要請となった。なお、国家貿易戦略を専門とするSV(2009年9月~2010年9月)が派遣されていたことから、JICAに対する同庁長官の信頼は高い。
	2) 期待される具体的業務内容 貿易情報センター(2011年中の設立に向けて準備中)の設立・運営に向けて主に以下の点に協力する。 1. 同センターの運営体制に関する助言 2. 貿易情報の提供(貿易統計、重点輸出セクター及び潜在的市場、輸出者のニーズを知るためのSWOT分析等を含む) 3. 同庁の同センター関係職員研修(貿易情報サービス提供のあり方等) 4. 情報管理システムに関する助言 5. 先進国における同種の情報センターの成功事例に関する情報提供
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス、パソコン、プリンター等

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフは60名(男女比は50%ずつ) 長官(男性、30代後半、大卒)、副長官(男性、30代後半、大卒)、貿易情報センター長(男性30代、大卒)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) アラビア語 (シリア方言)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: A) <input type="checkbox"/> (V/N: )
------------------	---	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
・ 教諭免許 ( ) ・ 性別 ( ) 性別理由: ( )	
・ 学歴 (大卒) ( ) 学歴理由: (カウンターパートが大卒以上であるため)	
・ 経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: (貿易情報サービスの十分な知識と経験が必要)	
・ 海外勤務経験 理由: (海外事情に基づく活動が求められるため)	
・ 中東、特にシリアに関する十分な知識 理由: (地域の特長事情の理解が必須なため)	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(ステップ気候) 気温( 0-40℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号( SL 021 - 11- C- 03 )

調査者名: 廣瀬 信明

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
カンボジ ア	職種 観光業 (コード 6504 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 観光開発			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Tourism			2 23 / 4	
指導科目(英) Tourism Development	3 /				

開発課題 経済・産業振興

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of Tourism
	2) 配属先名 (日本語) 計画開発局 (英語) Department of Planning and Development
	3) 任地 ブンペン 首都( ブンペン )から 東 方向 0 Km 主要都市( ブンペン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 開発計画、観光投資、貧困削減と観光自治、環境とエコツーリズム、観光調査、文化観光開発、メコン川流域観光の7課からなる。援助としては内外からMekong Development Tourism Project, Netherlands Development Organization, AUSAID などの援助が入っている。観光省統計局には22年度2次隊で観光統計のSVが派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアは、世界遺産のアンコールワットを代表とする歴史的寺院群を観光の目玉としているが、一点集中的な観光から脱却し、多角的な観光客の誘致の可能性を図っている。海岸地帯のリゾート化や、メコン流域の川イルカウォッチングなどがその例である。さらに、最近のエコツーリズムの世界的潮流を受け、熱帯雨林やメコンのマンゴローブ林、東北部の山岳地帯の地勢、少数民族の存在を生かしたエコツーリズムの可能性を探りたいと考えている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. ブンペンの観光省を本拠地とし、コッコン、シハヌーク、ケップ、カンポットや東北部の各地方のエコツーリズム候補地域をまわり、現実的なツアー開拓の可能性を探り、日本人を含めた外国人のためのエコツーリズムのプランを提案する。 2. 上記エコツーリズムのプランを提案するとともに、そのプランに必要な地域開発の可否、是非等につき助言・提言する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ43名(男性35名、女性8名)内訳は局長1、副局長4、主任7、副主任15、局員16。 貧困削減と観光自治主任はJICAのエコツーリズム研修経験あり。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他 ( ) (クメール語) ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:( 経験を踏まえた意見を求められるため ) 理由:( ) 理由:( )	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)			
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地 況	気候(熱帯モンスーン) 気温( 23~35℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号( SL 045 - 11 - C - 09 )

調査者名: 藤田晃典

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 観光業 (コード 6504 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 エコツーリズム			2	23 / 4
	職種(英) Tourism 指導科目(英) Ecotourism			3	/

開発課題 自然環境保全と自然資源の適正利用

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 自然環境観光省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Environment

2) 配属先名 (日本語) モンゴル観光協会  
(英語) Mongolian Tourism Association

3) 任地 ウランバートル  
首都( ウランバートル )から 北 方向 0 Km  
主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
同配属先は1992年に設立されたNGOで、職員は6名。会員は旅行会社、旅行代理店、ホテル、航空会社、保険会社、レストラン等で、213法人の登録会員から構成される。会員に対するセミナーの実施、会員の法的権利の保護、モンゴル国内外への広報宣伝、協会内における人材育成などを行っている。過去にUSAIDと人材育成プロジェクトを実施したほか、米国ピースコーの受入実績がある。年間予算は約5,800万円。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
モンゴル国において観光産業は農牧業、鉱業と並ぶ経済の主要分野であり、その魅力の一つとしてモンゴル国の大自然が挙げられる。一方で、近年環境への配慮は世界的な潮流となっているが、モンゴル国内においてエコツーリズムという考え方は浸透しておらず、観光地の環境破壊が懸念されている。そのため同配属先はエコツーリズムの教育を会員を中心に実施していく方針を打ち出しているが、同配属先にはエコツーリズムに関する知見のある職員がいないことからボランティアが要請された。現在、観光業のSV1名が派遣中。KOICAからも1名のボランティアが派遣されている。

2) 期待される具体的業務内容  
1. 会員や旅行業関係者に対してエコツーリズムのセミナーの実施や、具体的に実現するための助言を与える。  
2. 四半期に一度発行している機関紙にエコツーリズムに関する記事を書く。  
3. 関連の国内機関や国際機関との連携に協力する

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
机、椅子、パソコン、プリンタ、インターネット、FAX

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
マネージャー4名(全員女性、20~40代)  
研修対象者(旅行業界の管理職・ガイド及びび従事者等)

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)  
モンゴル語 ( )  
英語 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: A)  
 (レベル: )

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )

・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )

・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務上、十分な経験が必要である。)  
理由:( )  
理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(大陸性) 気温(-30~+30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 4 日

要請番号( SL 239 - 11 - C - 15 )

調査者名: 竹林 あゆ美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ホンジュ ラス	職種 観光業 (コード 6504 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 ホテルサービス向上			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Tourism			2	23 / 4	
指導科目(英) Improvement of Hotel Service	3	/				
開発課題 持続的・地域開発						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planning and External Cooperation(SEPLAN)
	2) 配属先名 (日本語) マドリッドホテル業専門学校 (英語) Madrid Hotel Academy (HEM)
	3) 任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルバ市 首都( )から 北 方向 0 Km 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年に開校した中米初のホテル業専門学校。2年制で、レセプション、ハウスキーピング、調理、給仕の4コースを開講している。生徒数約800名、教師数15名。校舎はスペイン政府の援助で建設され、各種実習設備を備える。生徒の実習用にホテルとしても一般利用されている。自主運営をしており、予算は約175千米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ホンジュラスのホテル業界からは、日本の品質管理・生産管理手法を取り入れてホテルサービスを向上させ、顧客満足度を高めたいという声が高まっている。各種ホテルに卒業生を輩出する同専門学校に対する業界からの期待は大きい。こうした中、同専門学校は市場のニーズに応えるため、開講各コースで5S等の品質管理の基準を紹介・導入・反映させながら人材育成を行うことを計画している。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同専門学校のインストラクターに対し、特別講座等を通じ5S等の品質管理の基準・規格に関する理解を促進する。 2. 5S等の品質管理の基準・規格に関する講座の教材製作を行う。 3. 同専門学校の開講各コースで5S等を導入・反映させながらの人材育成に協力する。 4. 各種ホテルに対し、現状評価を行いながら、5S等の品質管理の概念の導入促進や同知識をもった人材の育成に協力する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、インターネット、電話、FAX	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 女性 40歳代 カウンターパート 2人 女性 40歳代及び20歳代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )	・学歴 (専門学校卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(5Sに関する実技指導が求められるため )
	・経験 (実務経験 ) (5年以上) 経験理由:(5Sに関する実技指導が求められるため )	理由:( )
	・5Sに関する知識	理由:(5Sに関する実技指導が求められるため )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 17~33℃位 )	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号( SL 021 - 11 - C - 08 )

調査者名: 馬田 英樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
カンボジ ア	職種 体育 (コード 7001 ) 指導科目 体育教員養成	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Physical Education 指導科目(英) Teacher Training for PE			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
3	/					

開発課題 教育分野への支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth & Sports
	2) 配属先名 (日本語) 国立体育教員養成校 (英語) National Institute of Physical Education & Sports
	3) 任地 プンペン市ルセイケオ地区 首都( プンペン中心部 )から 北 方向 12 Km 主要都市( プンペン中心部 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1988年に国立体育学校として発足したカンボジアで唯一の体育教員養成校である。高校卒業資格を有する者がここで2年間学び、中学、高校の体育教師の資格を得ることができる。学生は1学年120名(4クラス)で合計240名。職員数は全員で57名。教員数は校長、副校長(4名)を含め約30名。2008年までにJOCV(体育)が5代派遣された実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年まで5代の体育隊員が派遣され、主に実技(バレーボール、バスケットボール、サッカー、陸上等)の指導が行われてきた。したがって実技の教授法指導については一定の成果が見られた。しかし、今回はカリキュラムの整備も少しずつ進んで来ていることから、実技だけでは無く体育教育に必要な理論的な指導法や教材の整備等に支援が求められ、SVへの要請となった。SVとしては初代となるが、現在スポーツ総局に配属されているSV(体育)が、非常勤でバスケットボールの実技指導を行っている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. スポーツ(バスケットボール、バレーボール、サッカー、陸上等)の実技指導における支援 2. カリキュラム全体における教材整備に係る助言 3. 教師陣を対象にした教授法に関する勉強会等の企画と実施 4. 小学校教員養成校で活動中のJOCV(情操教育)や「草の根技術協力(小学校体育)」で活動中のNGO等と可能な範囲で情報を共有し連携を行う	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 バレーボール、バスケットボール、サッカーボール、ハンドボール、マット等	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性、50歳代) 副校長(男性4名、40歳代から50歳代、大学卒)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) クメール語 ( ) 英語 ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )	

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・ 教諭免許(保体 )・性別( )性別理由:( )
・ 学歴(大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 同僚とのバランスを考慮 )
・ 経験(実務経験 ) (5年以上) 経験理由:( 経験に基づいた指導が必要 )
理由:( )
理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(熱帯モンスーン ) 気温( 25-40℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号( SL 024 - 11 - C - 03 )

調査者名: 鈴木 幹一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ラオス	職種 体育 (コード 7001 ) 指導科目 障がい者スポーツ	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Physical Education 指導科目(英) Sports for Disabled Persons			1 23 / 3	年 月 から
				2 23 / 4	
			3 /		

開発課題 ラオス その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 首相府 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office
	2) 配属先名 (日本語) ラオス・パラリンピック委員会 (英語) Lao Paralympic Committee (LPC)
	3) 任地 ビエンチャン市 首都( ビエンチャン市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は国家スポーツ委員会の傘下組織であり、構成メンバーは労働福祉省、保健省、リハビリテーション・センター等の関係機関から選任されている。主要任務は、障がい者スポーツ全般の普及・推進である。JICA草の根技協及び日本のNGOによる支援で、関係機関であるリハビリテーションセンターに車椅子普及支援、車椅子バスケットの指導が行われた。また、草の根無償で、障がい者用体育館が同センターの敷地内に建設された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ラオスでの障がい者支援は始まったばかりであるが、配属先の5ヵ年計画(2006年から2010年)では、障がい者スポーツの発展を目指しており、インフラ整備及びコーチ育成等が計画されている。同国では、陸上競技、水泳、車椅子バスケットボール、ゴールボール、バドミントン等の競技が実施されているが、交通手段等の問題も多く、多くの人々が参加出来る状況ではない。配属先は、本SVの派遣により1) より多くの障がい者に参加する機会が提供されること、2) 障がい者がスポーツを楽しみ、上達すること、3) スポーツを通して障がい者の社会参加が促進されることを期待している。	
	2) 期待される具体的業務内容 保健省リハビリテーション・センター内の障がい者用体育館を拠点として、障がい者スポーツの普及をはかる。具体的活動内容は以下のとおり。 1. 障がい者スポーツの底辺拡大を目指し、障がい者スポーツ普及計画策定について助言する。 2. 障がい者にスポーツの楽しさを理解してもらうワークショップ開催及び機会提供を支援する。 3. シットイング・バレーボール等の新しい競技を紹介し、普及を支援する。 4. 障がい者用体育館の有効活用をはかるため、体育館の運営計画策定を支援する。 5. 障がい者スポーツの指導者育成を支援する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 障がい者用体育館(バドミントン、バレーボール、車椅子バスケットボール、視覚障がい者卓球、車椅子テニス、ゴールボール)、競技用車椅子	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 委員会メンバー(委員長1名、副委員長3名、他9名) コーチ育成担当 2名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ラオス語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴( )( )学歴理由:( ) ・経験(実務経験)(5年以上)経験理由:(障がい者スポーツ普及を幅広く指導するため)理由:( )理由:( )			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況 気候(亜熱帯) 気温( 15-40℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号( SL 048 - 11 - C - 13 )

調査者名: 政金直人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 体育 (コード 7001 )	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 保健体育科教育			2	/
	職種(英) Physical Education 指導科目(英) Health Physical Education			3	/

開発課題 教育サービスの向上

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 王立ブータン大学 (受入機関名)(英語) Royal Unibersity of Bhutan
	2) 配属先名 (日本語) パロ教育大学 (英語) Paro College of Education
	3) 任地 パロ 首都( テンブー )から 西 方向 55 Km 主要都市( パロ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 王立ブータン大学は9校あり、教員養成を目的とする2校のひとつ。保健体育のほか、英語、ICT、科学、芸術等の8学科がある。保健体育は、小学校課程に在籍する学生が受講する。2005年10月から体育講師としてSVが派遣され、現在3代目のSVが活動中(2012年1月まで)。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンでは2000年に体育教科が小中学校の正規教科となった。しかしながら、体育教科の意義や指導内容及び指導方法についての認識は未だ浅く、指導できる教員は数・質ともに不足している。教員を養成する側においても同様の課題を抱えており、経験あるSVが必要とされ継続支援に至っている。体育分野へは、小中学校を対象に協力隊員の派遣を行っており、学校現場と連携した教員育成を目的として本要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 小学校課程の学生を対象に、保健体育の講義(理論、実技)を担当する。 ・ 同僚講師とともに、指導内容及び方法に関して情報共有しアドバイスを行う。 ・ 学校で活動する体育隊員と連携し、配属先及び教育省へ、体育教員の育成及び体育教科普及への提言を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 体育館、グラウンド	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同学科講師3名: 30-40代男性	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・ 教諭免許(保体 )・性別( )性別理由:( ) ・ 学歴(大卒 ) (体育 ) 学歴理由:( 活動内容に必要なため ) ・ 経験(指導経験 ) (5年以上 ) 経験理由:( 大学での指導に必要なため ) 理由:( ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
概地況	気候(温暖(冬は寒冷) ) 気温( 0-30℃位) 電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし ) 水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 21 日

要請番号( SL 066 - 11 - C - 02 )

調査者名: 中川 朋子

国名	職種/指導科目 (コード 7303 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
スリラン カ	職種 バドミントン	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 バドミントン			2	23 / 4
	職種(英) Badminton			3	/
	指導科目(英) Badminton				年 月 から

開発課題 スリランカ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Sports
	2) 配属先名 (日本語) スリランカ バドミントン協会 (英語) Sri Lanka Badminton Association
	3) 任地 コロンボ 首都( スリジャヤワルダナプラコッテ )から 南西 方向 5 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スリランカバドミントン協会は、スリランカ国内のバドミントンの普及、国内大会の開催運営を中心に、バドミントンに関する全ての業務を担当する組織である。また国際大会への参加に係る業務もを行っている。年間予算は約1200万ルピー。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) スリランカのバドミントンには歴史があり、首都・地方都市ともに拠点となる都市では施設がある程度整っている。同協会の目標は、南アジア地域での強豪インドを上回る事であり、そのための上級指導者の育成をめざしている。2010年10月に実施されたANA Badminton Asia Youth U17&U15 Championships Japanにおいては、日本に継いでスリランカが最も多い選手数を派遣し、国際大会で上位を目指す意気込みも感じられる。そんな中、開催国である日本のバドミントンの実力に注視し、高いレベルの指導者育成、選手育成の技術指導に向けて要請が上げられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先関係者と協議し、主に以下の活動を行う。 1. ナショナルチームの練習が実施されるバドミントン協会所有のコートにおいて、選手育成、および指導者育成に協力する。 2. コロンボ周辺の学校への巡回指導、また必要に応じて地方への定期的出張指導を行う。 3. 生徒に対しては技術力向上だけでなく、しつけや責任感を持たせる等青少年育成の視点を持って指導を行う。 4. 現場のニーズに柔軟に対応した活動を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 屋内バドミントン専用コート(床は木材、コンクリートと両方有り)、ラケット、シャトル、ネット		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 協会職員 男性 40代 ナショナルチームトレーニング管理責任者 男性 50代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) シンハラ語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( 男性 ) 性別理由:(配属先の希望 )	・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )
	・経験 (競技経験 ) (10年以上 ) 経験理由:(実技を通しての指導も多いため )	・指導経験 7年以上 理由:(トップ選手の育成を目指しているため )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯 ) 気温( 25-33℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 4 日

要請番号( SL 327 - 11 - C - 04 )

調査者名: 旦 育子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ペルー	職種 野球 (コード 7502 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 野球			2	23 / 4
	職種(英) Baseball 指導科目(英) Baseball			3	/

開発課題 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 体育庁 (受入機関名)(英語) Peruvian Sports Institute
	2) 配属先名 (日本語) ペルー国 野球連盟 (英語) Peruvian Baseball Federation
	3) 任地 リマ 首都( リマ )から 北 方向 0 Km 主要都市( リマ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は体育庁の管轄下で、ナショナルチームやコーチの育成・指導の他、各地域における競技人口の増加、レベルの向上を目的とした普及活動を行っている。1980年代～90年代には野球選手の派遣が継続して行なわれており、その流れで現在も民間の日本人ボランティア(現状1名)が野球連盟を支援している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国における野球の競技人口は、経済の発展に伴いスポーツへの関心が少しずつ高まる中で、3年ほど前から増加の傾向にあり、配属先では国内における野球競技の普及をさらに推進して行きたいと考えている。このため、選手の技術向上と併せてコーチの育成に力を入れて行きたいと考えており、そのための支援を求めてボランティア要請が出された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. ナショナルチームへの直接指導 2. コーチ育成のためのプログラム作成と実施 3. 各地域の野球愛好家で構成されたチームへの指導  補足 職業野球選手は存在せず関係者は兼業であるが、強い熱意を持って取り組んでいる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 野球道具一式、グラウンド	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 野球連盟会長 80歳代 男性 コーディネーター 40歳代 男性 指導対象 主に9歳から成人約30名(ナショナルチームのコーチ及び選手等)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )	・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )
	・経歴 (競技経歴 ) (5年以上 ) 経歴理由:(指導上十分な経験が必要)理由:( )理由:( )	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(砂漠気候 ) 気温( 15-30℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)		水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 9 日

要請番号( SL 227 - 11 - C - 01 )

調査者名: 藤田 久美子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
エルサル バドル	職種 柔道 (コード 7701 ) 指導科目 柔道	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Judo 指導科目(英) Judo			1 23 / 3	年 月 から
				2 23 / 4	
				3 /	

開発課題 エルサルバドル その他開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) スポーツ庁 (受入機関名)(英語) National Institute of Sports
	2) 配属先名 (日本語) エルサルバドル柔道連盟 (英語) Salvadorian Judo Federation
	3) 任地 サンサルバドル県サンサルバドル市 首都( サンサルバドル )から 北 方向 0 Km 主要都市( サンサルバドル )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1697年に設立された柔道連盟は、スポーツ庁傘下の連盟の中でも、約1200人と多くの競技人口を抱える連盟で、その実力については中米で常に上位を保ってきた。首都を始めとする主要な県にも道場があり、道場の総数は約20。23年度1次隊で協力隊員(女性)が派遣予定。2010年の予算は155,000US\$。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 連盟は更なる選手の実力向上を目指し、2007年1月より、数々の国際大会に照準を定め、在エルサルバドル日本人柔道家、協力隊員、主要コーチの指導による特別プログラムを組み、ナショナルチームおよび少年層の強化に取り組んで来た結果一定の成果をあげているが、全国に25名いるコーチへの指導技術のブラッシュアップに取り組む必要がある。またエルサルバドルにおける柔道人口拡大のために新しい指導者を育成していく必要があることから要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. コーチ陣に対し効果的な練習方法と指導方法のアドバイスを行なう 2. コーチを志望するものへの指導を行なう。 3. ナショナルチームおよび首都・地方における青少年選手指導のサポートをすることも期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ナショナルチームが使用する道場(2面、144畳)、各地の道場		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 連盟会長(50歳代、6段)、同僚コーチ5名(40歳代・5段・男性、40歳代・4段・女性、20代・男性・少年部担当、他)、ナショナルチーム選手6名(女性3名、男性3名、初段~)、各地の青少年選手	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (指導経験) (5年以上) 経験理由:( 任国指導者育成のため ) 理由:( 指導上必要 ) 理由:( )	・柔道3段

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯) 気温( 18-35℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
水域 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 22 年 8 月 8 日

要請番号( SL 463 - 11- C- 01 )

調査者名: 竹野 伸治

国名	職種/指導科目 (コード 7701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エジプト	職種 柔道	○新規 ●交替 2 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 柔道			2	23 / 4
	職種(英) Judo 指導科目(英) Judo			3	/

開発課題 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2) 配属先名 (日本語) アレキサンドリア大学体育学部 (英語) Alexandria University, Faculty of Sports Education for Men
	3) 任地 アレキサンドリア 首都( カイロ )から 北 方向 300 Km 主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1952年に設立され30の学部・研究所を持つ総合大学。体育学部にはボランティアが配属されるCombats and Individual Sports Training学科を含め全9学科ある。同学科の生徒数は約600名。講道館から柔道着50着が寄贈されるなど人的交流も盛んである。2007年9月から短期SVが、また2008年6月から長期JOCVが派遣された実績があり、現在SV1名が活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同学部ではエジプト国内初の試みとして、2007年9月より心身の鍛錬、人間教育を目的として、柔道が正規授業として取り入れられている。2009年1月から派遣されているSVは、3年生を対象とした授業の他、大学生や孤児院の子供たちを対象とした放課後のクラブ活動を行っている。大学側は選手や将来の柔道指導者育成の他、地域社会や学校教育現場への柔道の普及及び定着の期待も高いことから、今回の要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 1 体育学部学生を対象とした授業計画の策定を行うとともに、授業を実施する。 2 孤児院の子供たち等を対象としたクラブ活動を実施する。 3 エジプト柔道連盟との情報交換を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 柔道場

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・学部長(男性1名) ・指導教官(男性1名、2段:現在日本へ留学中) ・一般学生(男性18歳~) ・孤児院の子供(男女、初心者:10歳前後~)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) エジプト語 ( ) 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( 男性 ) 性別理由:( 教官、学生が男性であるため ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (指導経験) (15年以上) 経験理由:( 専門的な知識が求められているため ) ・柔道4段以上 理由:( 有段者への指導、助言が必要であるため ) 理由:( )		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性気候) 気温( 5~40℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話	( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号( SL 024- 11- C- 04)

調査者名: 鈴木 幹一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 空手道 (コード 7702 )	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 空手道			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Karatedo			2	23 / 4	
指導科目(英) Karatedo	3	/				

開発課題 ラオス その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 首相府 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office
	2) 配属先名 (日本語) 国家スポーツ委員会 (英語) Lao National Committee of Sports and Physical Culture
	3) 任地 ビエンチャン市 首都( ビエンチャン市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家スポーツ委員会は、首都・ビエンチャン市の国家スポーツ委員会と各県のスポーツ局から成る。国際大会への選手派遣のほか、国内の各種スポーツ普及・振興、指導者の育成、競技会の企画・運営を行っている。95年以来、バレーボール、陸上、柔道、空手道の協力隊員および柔道、合気道、空手道のシニア海外ボランティアを派遣している。また、日本の文化無償で、2009年秋に武道センターが完工した。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任SVの指導により国際大会でメダルを獲得するなどラオスにおける空手道は着実に浸透しつつある。今後国際大会でより一層の好成績を収めるためにも国家スポーツ委員会はナショナルチームの指導強化を図る日本人指導者を強く要望している。また、若年層の強化、空手道人口の拡大等の普及活動も期待されている。2009年秋完工の武道センターが活動拠点となるが、その利用促進と言う観点からも空手道を含む武道人口の拡大が不可欠であり、今回の要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1 青少年空手道選手の育成。 2 ラオスにおける空手道の普及・振興に向けたラオス空手道連盟へのアドバイス。 3 ラオス空手道ナショナルチームの指導強化。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 武道センター等	
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 空手道連盟会長(男性、40-45歳) ベトナム人コーチ1名(男性) 指導対象者: 初段を中心に有段者約20名 初心者及び中級者(約40名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( 男性 ) 性別理由:(多くの指導対象者が男性のため)	( )
	・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )	( )
	・経験 (指導経験) (15年以上) 経験理由:(国際大会に出場する選手を指導するため)	( )
	・全日本空手道連盟(JKF)4段以上	理由:(指導対象者に複数の有段者がいるため。)
		理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)			
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況	気候(亜熱帯) 気温( 15-35℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	



事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 9 日

要請番号( SL 763 - 11 - C - 07 )

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種 / 指導科目 (コード 7703 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 合気道	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 合気道			2	/
	職種(英) Aikido 指導科目(英) Aikido			3	/

開発課題 教育

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 文化スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Culture and Sports
	2) 配属先名 (日本語) ウズベキスタン合気道連盟 (英語) Aikido Federation of Uzbekistan
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都( タシケント )から 北 方向 0 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同連盟は同国内における合気道の普及発展と技術の向上を目的に1991年に設立され、1996年にNGOとして登録。タシケント内の道場数は4か所で指導者は10人、愛好者数は約500人、タシケント外の道場は3か所で指導者は4人、国内で約1000人の愛好者がいる。同連盟の流派は合気会。2009年には草の根文化無償資金協力により合気道用の畳が日本より供与されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国内における合気道の普及発展を推進するため、合気道初級者から上級者までへの指導が求められている。技の指導のみではなく、合気道の精神面を学びたいとの意識が強い。また連盟の運営に関する助言も求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 下記の活動を行う。 1. 指導者層の能力向上を目的に、上級者(初段~5段)へ合気道を教える。 2. タシケント内の3か所の道場を巡回訪問し、初中級者(子供~大人)へ合気道を教える。 3. 連盟主催の各種イベントへの参加と協力 4. 連盟の運営に関する助言	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 道場(合気道用畳)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 連盟長: 50歳代、男性、5段 副連盟長: 40歳代、男性、3段 他の指導者: 20歳代~40歳代、初段~3段 指導対象者: 子供~大人、ほとんどが男性	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ロシア語 ( ) 英語 ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル: )
	・ 教諭免許 ( ) ・ 性別 ( ) 性別理由: ( ) ・ 学歴 ( ) ( ) 学歴理由: ( ) ・ 経歴 ( ) ( ) 経歴理由: ( ) ・ 合気会四段以上 理由:(指導者への指導も必要のため) ( ) 理由:( ) ( )	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(ステップ ) 気温( -20~40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
----------	---





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号( SL 318 - 11 - C - 03 )

調査者名: 櫻井 国弘

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 剣道 指導科目 剣道 (コード 7704 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Kendo 指導科目(英) Kendo			2	23 / 4
			3	/	年 月 から
開発課題 その他 開発課題					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) エクアドルー日本剣道協会 (受入機関名)(英語) THE ECUADORIAN KENDO ASSOCIATION				
	2) 配属先名 (日本語) エクアドルー日本剣道協会 (英語) THE ECUADORIAN KENDO ASSOCIATION				
	3) 任地 ピチンチャ県キト市 首都( キト市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( キト市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、エクアドルにおける剣道の普及とレベル向上を目的とし、1999年に設立された。現在は国内7つの道場(キト市5道場、グアヤキル市、クエンカ市各1道場)を統括している。稽古は技術のみならず、日本式の規律・礼儀を重視し、剣道を通じた人格形成にも着目した指導が行なわれている。JICAボランティアの活動により技術の向上や剣道人口の増加が顕著である。年間予算は約5千米国ドル。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2010年10月キト市にて行われた第一回ラテンアメリカ剣道大会総合3位の好成績を受け、配属先は、今後世界剣道連盟への加盟、2012年5月に開催予定の世界大会参加を当面の目標としている。 このような背景の中、競技力の向上、昇段に向けての準備が必要であること、底辺拡大を目的とした普及活動に注力していること、及び日本の伝統を継承した剣道指導を必要としていることから、ボランティアの要請となった。前任者は、上記3都市を定期的に巡回し、選抜選手を対象とした強化稽古や低年齢層を対象とした普及活動を行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先関係者との調整のもと、国内3都市(キト、グアヤキル、クエンカ)にある各道場を巡回し、次の活動を行う。 1. 世界大会に向け、選抜候補剣士への直接指導を行う。 2. 各剣士の昇段・昇級に向けた稽古を計画・実施する。 3. 国内指導者の強化を図る。 4. 主に低年齢層を対象とした剣道の普及活動を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 防具、竹刀、木刀				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 会長: 男性: 四段 【四段】3人 【三段】10人 【二段】18人 【初段】19人 国内競技人口約200名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴( ) ( )学歴理由:( ) ・経験( ) ( )経験理由:( ) ・剣道六段以上 理由:( 競技力向上の稽古が期待されているため ) ・居合道四段以上 理由:( )				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(山岳高地乾燥 ) 気温( 10-25℃位 )		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )				

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号( SL 333 - 11 - C - 02 ) 調査者名: 赤木幸次

国名	職種/指導科目 (コード 7704 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウルグアイ	職種 剣道	○新規 ●交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 剣道			2	/
	職種(英) Kendo 指導科目(英) Kendo			3	/

開発課題 その他

1) 受入省庁名(日本語) 大統領府予算企画庁  
 (受入機関名)(英語) Government House, Budget and Planning Office

2) 配属先名 (日本語) ウルグアイ剣道・居合道協会  
 (英語) Asociacion Uruguaya de KENDO-IAIDO(AUKI)

3) 任地 モンテビデオ市内及びラゴマル地区  
 首都( ラゴマル地区はモンテビデオ市中心地 )から 北東 方向 18 Km  
 主要都市( モンテビデオ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先はウルグアイ在住の剣道愛好者達によって2003年2月に設立されたが、剣道の練習に係る活動は既に7年以上続けられている。初心者から上級者までの剣道・居合道練習、近隣諸国との剣道を通しての交流、また国内イベントでのデモンストレーション等を通して、日本の伝統・文化にふれる機会を提供している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 歴史の浅い当国の剣道協会に、前任者は約3年間、短期SV、長期SVとして技術指導を行い、当国で行われた2回の剣道・居合道大会で、ウルグアイ剣士が優秀な成績を残すまでの成果を残した。当協会は、世界剣道大会への参加を目指して、組織を協会から連盟へ変えていくことを目標とし、そのための組織強化支援のため今回の要請が出された。

2) 期待される具体的業務内容  
 1 協会から連盟へ組織改革に関する支援  
 2 協会員への剣道・居合道指導  
 3 初心者への指導方法の教授  
 4 ウルグアイ国内での日本文化紹介行事イベントへの協力

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 剣道防具(剣道具一式、竹刀・木刀)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 道場指導者: 40歳代後半、剣道2段、経験7年以上  
 その他: 指導対象者は約40名、15~60歳  
 剣道1級保有者一7名

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)  
 スペイン語 ( )  
 英語 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: C)  
 スペイン語 (レベル: B)

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)  
 ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )  
 ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )  
 ・経験 ( ) ( ) 経験理由:( )  
 ・ 剣道5段以上 理由:(有段者への指導のため)  
 ・ 居合道5段以上 理由:(有段者への指導のため)

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度  
 有  無  車輦  単車  自転車

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(温暖 ) 気温( 3~34℃位) 電気安定 不安定 なし  
 水道安定 不安定 なし  
 電話インターネット可 通話可 不良 なし )



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 31 日

要請番号( SL 006 - 11 - C - 09 )

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
インド シア	職種 学校運営 (コード 6802 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 工業高専運営指導			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) School Administration			2	23 / 4	
指導科目(英) Industrial Education Management	3	/				
開発課題 貧困削減						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education
	2) 配属先名 (日本語) 国立バンカ・ベリトゥン工業高専 (英語) State Polytechnic Manufacture of Bangka Belitung
	3) 任地 バンカ・ベリトゥン州バンカ市 首都( ジャカルタ )から 北西 方向 550 Km 主要都市( バンカルピナン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当校は1994年に開校した工業高専であり、3年制の電子科、機械科、機械設計科に60名の講師、375名の学生が在籍している。当校の特徴は実習を重視したカリキュラム構成(実習70%、理論30%)となっており、付設の国営工場での実習が必修となっている。開校以来現在まで外国からの援助はない。講師陣の多くがオーストラリア等での留学経験があり英語が堪能である。(一部授業は英語で実施)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当校では日本企業の品質管理術を積極的に教育に取り入れており、当校卒業生の産業界での評価は極めて高く、国内主要企業の他、国際企業、多国籍企業等へ輩出されている。 当校では、より一層良質の教育実施に向けカリキュラムの再検討が必要であると認識しており、日本企業・教育機関での経験、ノウハウを持つ日本人からの支援を受けるべく、今回のJICAボランティアの要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 3 学科運営に関し、 ・カリキュラム内容の再検討 ・品質管理教育への助言・実施 ・新規導入機材の選定に係る助言	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般事務機器、工作機械(溶接機、ドリル、研磨機等)、計測機械、オシロスコープ、PLC、等各種CAD用ソフト(ProEngineering, ArtCAM, AutoCAD) (教務に必要な最低限度の機材)	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副校長: 2名(男 30歳~35歳 修士) その他講師陣: 男50、女5 (22~35歳 修士11、学士32)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 現地講師とのバランスによる ) ・経験 (実務経験 ) (10年以上) 経験理由:( 要請内容による ) 理由:( ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25-35℃位 ) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
----------	---

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
グループ派遣	

記入日:平成 21 年 1 月 6 日

要請番号( SL 424 - 11 - C - 01 )

調査者名: 鈴木美花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ヨルダン	職種 学校運営 (コード 6802 )	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 職業訓練所運営管理			1	23 / 3
	職種(英) School Administration			2	/
	指導科目(英) Kaizen in Vocational Institute			3	/

開発課題 将来の質の高い産業人材の育成

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公社 アカバ職業訓練所 (英語) Vocational Training Corporation Aqaba Vocational Training Institute
	3) 任地 アカバ 首都( アンマン )から 南 方向 320 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内約50の訓練校にて学生や社会人の技術向上を行っている。2006年11月から2010年11月まで、本部と3つのモデルセンターで職業訓練マネジメント強化プロジェクト(技術協力プロジェクト)が実施されていた。現在、4センターにて学校運営、屋内配線、工作機械・服飾・自動車整備・経済市場調査のボランティアが活動中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】現在、ヨルダンを持続的な経済発展と国際競争力の強化のため、投資促進、工業団地の建設等の工業振興政策をとるとともに、労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を開発計画の主要目標と位置づけている。そういった状況のもと、JICAはVTCに対し、上述のプログラムに沿った協力を実施している。その中で同要請は、組織マネジメント改善を目的とした技術協力プロジェクトを土台に、各センターのカイゼンに協力する。同センターで、経済市場調査、冷凍機器・空調・自動車整備が活動中)らと連携し同所の質的向上、カイゼン(5S)、安全管理にも協力する。	
	2) 期待される具体的業務内容 上述の技術協力プロジェクトを行ったモデルセンターの運営改善策を元に、センター長をはじめとした職員とともに運営改善の実施、モニタリングを進める。 ・運営改善を進める上での具体的なロジやペーパーワークの改善への協力。 ・実施計画の具現化(スケジュール作成、目標、評価)、および実施・モニタリングへの協力。 ・訓練所内におけるカイゼンの推進(特に5S活動が実施中、安全管理) ・訓練所と地域との協調の向上、広報、地域産業界のニーズ把握	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・センター長(男性、40代) ・訓練生(男性、10代後半~20代前半) ・各コースの指導員、事務員、他スタッフ(男女、約70名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) アラビア語 ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( 男性 ) 性別理由:( 同僚となるセンター長との関係から ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経歴 ( ) ( ) 経歴理由:( ) ・組織運営経験 10年以上 理由:( センターの運営を指導するため ) 理由:( )
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(地中海性気候) 気温( 10~50℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号( SL 009 - 11 - C - 02 )

調査者名: 三浦 康夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マレー シア	職種 理数科教師 (コード 6901 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 理数科教員研修改善指導			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	23 / 4	
指導科目(英) Training Program Improvement	3	/				

開発課題 日マレーシア経済連携協定(JMEPA)推進

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 東南アジア教育大臣機構 (受入機関名)(英語) SEAMEO (Southeast Asian Ministers of Education Organization)
	2)配属先名 (日本語)理数科教育センター (英語) RECSAM (Regional Centre for Education in Science and Mathematics)
	3)任地 ペナン州 グレゴール 首都( クアラルンプール )から 北 方向 350 Km 主要都市( ジョージタウン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1967年にSEAMEO(東南アジア教育大臣機構)により、機構に属する国々の初等・中等理数科教育の質的向上を目指して設立された。東南アジアの国々を中心に年間で数百名の教員を受け入れており、指導員もマレーシア人の他フィリピン人、タイ人などからなる。2006年にはアフリカから理数科教員を受け入れ、今後も継続の予定。年間予算は約2億円。JICAの第3国研修受入れ機関。現在短期SV派遣中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、近年では近隣諸国だけでなくアフリカ諸国を含む、加盟国以外の国からの教員に対する研修プログラムが増えており、それぞれの国の地域性に沿った研修プログラムの改善の必要性を感じている。また、本来の加盟国向けの研修プログラムも、より良いものにしたいという思いが強い。その為に現在のプログラムをモニター、評価できる人材が求められており、日本の教育機関で理数科教員研修や教授法研究の業務経験を持つ人材の要請がなされた。	
	2)期待される具体的業務内容 ・理数科教育センター(RECSAM)の研修指導員として、各国から参加する教員に対する研修を担当する。 ・日々の業務を通じて、他のRECSAMの研修指導員に不足していると思われる知識、教授法について助言をする。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般事務機器、理数科実験用機材	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研修課 課長 女性 指導員 13名(マレーシア人9名、フィリピン人2名、タイ人、インド人各1名)はそれぞれ科学、数学、ICTなどの専門性を有する	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )	・学歴 (修士 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 同僚と同等かそれ以上が必要 )
	・経験 (実務経験 ) (10年以上) 経験理由:( 豊富な経験、知識が必要 )	理由:( )
		理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

配属先内宿泊施設に居住の場合自己車輦不要。それ以外は通勤の為の自己車輦が必要。  
 \* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25-35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JVA ○JV\_B ○SVA ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号( SL 024 - 11 - C - 02 )

調査者名: 山根 幸子

国名	職種/指導科目 (コード 6901 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ラオス	職種 理数科教師	○新規	●2年	1	23 / 3	
	指導科目 生物教育			○交替	2	23 / 4
	職種(英) Science & Mathematics Education				3	/
	指導科目(英) Biology Education	2 代目	○ ヶ月			

開発課題 教育環境・アクセス改善、就学阻害要因の軽減及び教育の質の向上

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) ラオス国立大学教育学部自然科学科生物専攻 (英語) National University of Laos, Faculty of Education
	3)任地 ビエンチャン 首都( ビエンチャン )から 北 方向 10 Km 主要都市( ビエンチャン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内に5校ある国立大学の1つであり、12の学部から構成されるラオス国内最高高等教育機関である。教育学部自然科学科は、生物、化学、物理、数学の4専攻があり、約850名の学生が同科に在籍している。かつてSwedish International Development Cooperation Agencyやフランス系NGOから単発的な支援(物的支援や短期ワークショップ開催等)を受けたことがある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同専攻はかつて生物実験は皆無であった。また、生物教員の知識、技術、経験は大学教員として十分ではなく、教科書の記載内容を理解しないまま学生に指導したり、小・中学校レベルの基礎知識が身につけていないこともある。しかし、同学部の卒業生は将来的に各地で教員になることも多く、ラオスにおける教育環境全体の改善を図るには、教員養成を行っている同学部の改善は必須である。前任者は同僚教員とともに学生への実験授業の機会を設け、その指導を行ってきた。今後も生物教員の知識向上と経験蓄積のため、また、実験授業の定着を勧めるため、継続した支援が求められており、要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 1. 同僚教員に対して、生物理論の指導やラオスで実践可能な実験の紹介を行う。 2. 同僚教員が行う学生向け実験授業のサポートを行う。 3. カリキュラムの見直しに関する助言を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡、電子天秤、薬品少々、ほか。

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生物専攻 教員数: 4~5名。年齢: 30~50代。 カウンターパート: 男性。41歳。タイで修士号取得。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ラオス語 ( ) 英語 ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(高・理 )・性別( )性別理由:( ) ・学歴(大卒 ) ( )学歴理由:(大学教員に対し指導するため ) ・経験(実務経験 ) (15年以上 ) 経験理由:(大学教員への指導が求められているため。 ) ・(生物実験の指導経験) 理由:(業務遂行上必要 ) 理由:( )		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯モンスーン ) 気温( 15-40℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
-----	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号( SL 139 - 11 - C - 06 )

調査者名: 川畑 康代

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 理数科教師 (コード 6901 ) 指導科目 理数科教育	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 4 2 / 3 /	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) Science and Mathematics Education				
開発課題 基礎教育の充実					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育スポーツ文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Sports and Culture (MESOC)				
	2)配属先名 (日本語)カリキュラム教材評価部 (英語) The Curriculum, Material and Assessment Division				
	3)任地 アピヤ市マリファ 首都( アピヤ市内 )から 南 方向 1 Km 主要都市( アピヤ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 小中高等学校のカリキュラム開発、教科書及び教材の作成と配布ならびにカリキュラム・教科書・教材に対する評価を担当する部署。また理数科教育に関しては、2005年より基礎教育理数科改善プロジェクトを実施している。現在、当配属先には、計3名のSVが派遣中(理数科:1名、技術科:1名、コンピュータ技術(遠隔教育情報網構築):1名)。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は2005年より基礎教育理数科改善プロジェクト(SMIPBE:Science and Mathematics Improvement Project for Basic Education)を開始し、今後も2015年まで同プロジェクトを継続予定である。 配属先は中高等課程における生徒の基礎学力、特に理数科の学力向上を目指しており、現職教員の教授法の能力向上に取り組んでいる。そのため配属先は、当プロジェクトを継続していく上で必要な教授法指導が可能な人材を求めており、今回のボランティア要請へと至った。				
	2)期待される具体的業務内容 基礎教育理数科改善プロジェクトのアドバイザーとして、配属先担当者、タスクフォースメンバー、ならびに各モデル校に派遣されている協力隊員と連携しながら、以下の業務を行う。 1. 現職教員研修に係る企画立案への助言とその実施支援。 2. 現職教員研修時の現職教員に対する教授法の指導。 3. 現職教員研修実施後のフォローアップ(学校巡回指導の実施) 4. 生徒の成績向上に向けた学習教材の作成 5. サモア国家統一試験の問題作成に係る助言				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、机、電話、コンピューター、コピー機(共有)。				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中等教育担当課長(男性、40歳代後半) 理科教科担当主任(男性、40歳代後半) 数学教科担当主任(女性、40歳代後半)		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他 (サモア語)		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(中高・理または数) )・性別( )性別理由:( ) ・学歴(大卒) ) (理系) ) 学歴理由:( 関連教科の知識が必要なため ) ・経験(実務経験) ) (15年以上) ) 経験理由:( 教員研修指導が必要なため ) ・指導主事経験 ) 理由:( 配属先管理部門の指導に必要なため ) 理由:( )				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域	気候(熱帯海洋性) ) 気温( 25-32℃位)		電気	<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
電域	電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道	<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号( SL 166 - 11 - C - 01 )

調査者名: 武市 直己

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラオ	職種 理数科教師 (コード 6901 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 数学			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) Mathematics			2	23 / 4	
		3	/			

開発課題 基礎教育

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) カリキュラム・指導局 教員指導課 (英語) Bureau of Curriculum & Instruction
	3)任地 コロール 首都( マルキョク )から 南西 方向 35 Km 主要都市( コロール )までの交通手段及び所要時間( 自転車 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パラオ教育省カリキュラム指導課は、パラオ全国の公立小学校(1~8年生、19校)及び高校(9~12年生、1校)における全教科のカリキュラム制定・改訂を行っており、定期的に全国共通テストを実施し、生徒の理解度を評価している。更に教員の指導法の評価を行い、指導法改善を目的とした各種研修会を実施している。教育省全体の予算は、635MUS\$/約5.3億円(2010)。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育省ではこれまでのJICAボランティアによる支援に引き続いて算数・数学分野での教員指導の質の向上に向けた支援を要請してきた。教育省では2011年8月より始まる学校年度から従来のアメリカ式の教科書からシンガポール式の教科書に段階的に移行する計画であるものの教員へどのように展開していくかが喫緊の課題となっている。このシンガポール教科書は従来のものより指導の展開が日本の教科書に近いことから、経験豊富なJICAシニアボランティアによる支援が行われることを期待している。なお、現在協力隊員により低学年の算数教育への支援が行われており、SVは小学校高学年の数学教育を中心に取り組むこととなる。	
	2)期待される具体的業務内容 ・算数教育における教員指導能力の向上、学級経営の改善を図るための研修プログラムを作成し、実施する。 ・カリキュラム指導課長、算数主事と共に、保護者向け、教員向け、学校管理職向けの研修を企画し、実施する。 ・新教科書への円滑な移行に向けた支援を行う。 ・教育省および協力隊員(小学校教諭)で構成される算数部会に参加し、算数教育改善に向けた協働活動を行う。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン他事務機器全般。	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 算数指導課長 女性 50代 算数指導主事 女性 30代 3名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許(中・数 )・性別( )性別理由:( )
	・学歴(大卒 ) ( )学歴理由:(算数教育指導に係る基礎知識が必要 )
・経歴(指導経験 ) (10年以上 ) 経歴理由:(カリキュラム見直しに係る知識と経験が必要 )	
	理由:( )
	理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

公共交通機関がないため通勤には自家用車か自転車が必要

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(海洋性熱帯気候 ) 気温( 25~30℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号( SL 475 - 11 - C - 13 )

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チュニ ジ ア	職種 理数科教師 (コード 6901 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 小学校算数			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英) Mathematics in primary school			2	/	
		3	/			

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 国立教育改革研究センター (英語) National Center of Pedagogic Innovation and Educational Research
	3) 任地 チュニス 首都( チュニス )から 北 方向 0 Km 主要都市( チュニス )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育・訓練省傘下の教授方法と教育指針の研究機関である。同機関のミッションは①全ての教育システムの評価、②教育に関する様々な領域の調査・研究(教育実践の改善のための調査、教育現状分析・把握のためのデータ収集)、③国家基金の創設、④学術会議の開催、⑤教育のための文化財保護への参加ほかである。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チュニジアの初等理数科教育を改善すべく、初代のシニア海外ボランティアが、同国の算数授業に欠けている思考過程を教える方法をチュニス近辺の小学校の現場の教師に指導した。この成果が評価され、この方法の発展的継続をするため、及び新たな視点での教育改善のために今回ボランティアの要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 1) 同国全体の初等算数教育に係わるカリキュラム内容の改善に関し、前任者と同様に配属先へ助言を行う。 2) 初等教育機関における算数教師及び教師養成部門に対し効果的な教授法の指導を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、インターネット等事務機器一式	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教育訓練省大臣顧問: 40代 男性 初等教育部門責任者: 50代 男性 指導対象者: 視学官、小学校教師	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ( ) 英語 ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 (小学校教諭 ) ・性別 ( ) 性別理由:( )	・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )
	・経験 (実務経験 ) (15年以上 ) 経験理由:(業務内容上必要理由:( )理由:( )	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(地中海性気候 ) 気温( 5~40 度C℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 4 日

要請番号( SL 545 - 11 - C - 20 )

調査者名: 佐藤 由理

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 理数科教師 (コード 6901 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 算数・数学教育			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	23 / 4	
指導科目(英) Mathematics Education	3	/				

開発課題 初等後教育強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) チブリ小学校教員養成学校 (英語) Kibuli Core Primary Teachers' College
	3) 任地 カンバラ 首都(カンバラ)から 北 方向 0 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はPrimary Teachers' College、略称PTCと呼ばれ、教員を志望する学生への教育課程 (Pre-Service) と現場の教師のスキルアップのための教育課程 (In-Service) の2課程からなる。ボランティアは主に前者での活動となる。サウジアラビア、アメリカからの援助があり施設は比較的整備されている。現在は2代目のJOCV (現職小学校教諭) が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では小中学生の算数・数学の学力低迷が教育における課題のひとつである。その原因の一つとして、教師の基礎学力/技術力不足があげられ、同配属先においては、特にこの強化に力を入れている。その状況を受け、数学教師の経験を有し配属先教員養成校講師と問題点を共有しながら協働できるボランティアが求められている。現在2代目のJOCVが、算数教授法と基礎学力の向上を目指した活動を行っている。配属先同僚の多くが経験豊富な講師のため、今回よりシニア海外ボランティアの要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 主に、数学(高等学校レベルまで)の授業を担当する。 2. 近隣の小学校において、教育実習の監督を行なう。 3. 小学校算数教授法や教材作成に関する教育活動も期待されている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、図書室、教材室、実験室 コンピューター、コピー機	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名、教頭2名、教員20名 生徒450名(高校生レベル、17歳以上)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他 (ガンダ語)
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 (中・数) ) ・ 性別 ( ) 性別理由 :( ) ) ・ 学歴 ( ) ( ) 学歴理由 :( ) ) ・ 経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由 :( 教員教育に関わるため(授業、教育実習) ) ) 理由 :( ) ) 理由 :( ) )	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(20~30℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 10 日

要請番号( SL 066 - 11 - C - 01 )

調査者名: 中川 朋子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
スリラン カ	職種 幼児教育 (コード 6904 ) 指導科目 幼児教育	○新規	●2年	1	23 / 3
	職種(英) Early Child Education 指導科目(英) Early Child Education	●交替	○1年	2	23 / 4
		2代目	○ヶ月	3	/
年 月 から					
開発課題 社会サービスの改善					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 北西部州教育省 (受入機関名)(英語) North Western Provincial Council Ministry of Education				
	2)配属先名 (日本語) 幼稚園教諭トレーニングカレッジ (英語) Pre-school Teacher Training College				
	3)任地 クルネーガラ 首都( スリジャヤワルダナプラコッタ )から 北東 方向 65 Km 主要都市( クルネーガラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当該研修施設では北西部州の幼児教育の質的向上を目的として、幼児教育に携わる教員のための資格・学位取得コースを年間を通じて開設している。また州内の複数地区にトレーニングセンターを設置し、管轄地域内の幼児教育担当者へ研修を実施している。予算は約300万ルピー。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) クルネーガラ所在の当該研修施設は、年間約300名の研修生を受け入れる北西部州を代表する幼児教育研修施設である。敷地内には幼稚園が併設されており、過去に青年海外協力隊員9名が幼稚園教諭として派遣され、幼稚園開設当初からの発展に寄与してきた。今回の要請は、当該研修施設において研修内容の質的向上を図るため、現在派遣されているシニア海外ボランティアの活動を引き継ぎ、現地スタッフと協力し、研修への助言、研修内容の策定へ技術協力することが求められている。				
	2)期待される具体的業務内容 シンハラ語の習得に努め現地の文化・習慣に留意しつつ、配属先と協力し以下の業務を行う。 1. 幼児教育分野における新知識、実践的な技術、アクティビティ等の情報を提供する。 2. 現在実施されている6ヶ月～2年間の研修プログラムの内容を分析し、必要に応じて助言を行う。 3. 同研修所施設敷地内の幼稚園において定期的に幼稚園教諭へ指導、助言を行う。 4. 管轄地域内の複数トレーニングセンターにて、必要に応じて巡回指導を行う。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 研修施設、幼稚園施設、幼児用遊具(屋内、屋外)、玩具、事務用品、コンピュータ等				
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研修指導者 約10名(女性30-60代) 幼稚園教諭 約10名(女性20-40代)		5)業務使用言語(訓練言語は上段) シンハラ語 ( ) ( )		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(幼稚園教諭 )・性別(女性)性別理由:(教員も研修生も全員女性であるため ) ・学歴(短大卒 ) (業務関連分野)学歴理由:(研修における助言が期待されるため ) ・経験(実務経験 ) (7年以上 ) 経験理由:(豊富な知識が必要とされるため ) 理由:( ) 理由:( )				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯 ) 気温( 25-33℃位 )		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 8 日

要請番号( SL 475 - 11- C - 02 )

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 貴金属装身具製作 (コード 2005 )	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 貴金属装飾			2	23 / 4
	職種(英) Jewellery Work 指導科目(英) Jewellery			3	/

開発課題 産業競争力の強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) Ministry of Vocational Training and Employment
	2) 配属先名 (日本語) ガマルタ貴金属宝石装身具専門訓練センター (英語) Gammarth Vocational Training Centre Specialized in Jewellery and Watches
	3) 任地 チュニス(ガマルタ地区) 首都(チュニス)から 東 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練庁傘下の専門職業訓練センターで2003年から訓練を開始した。現在は宝石装身具、貴金属装身具、時計、料理・菓子など6科を運営し技能工や技能士補を養成している。訓練生数は316名で教員数は20名、年間予算は約1500万円である。現在、初代シニア海外ボランティアが彫金「打ち出し技術」を指導中で、技術協力に関する他国のボランティアの受入実績はない。担当科目の訓練生の定員は16名である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 貴金属宝石装身具関連の学科は、宝石装身具技能士補養成科、貴金属装身具技能士補養成科、よりレベルの高い貴金属宝石装身具技能工養成科の3コースがある。関係指導教員は10名程度いるが、「石留め」に関する質の高い技術を持った教員はいない為、同技術指導は行われていない。現在活動中のシニア海外ボランティアが、今まで授業項目としてなかった「打ち出し」技術を教員に指導し、その教員が訓練生を教えるようになった。「石留め」に関しても同様に配属先教員の技術レベル向上を目指し、最終的には「石留め技術」コースの設立の為に今回の要請が上がった。指導対象教員はフランスとチュニジアで各々1年程度の研修を受けた。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の彫金実習室において、 1) 担当指導教員に石留めを中心にした彫金技術の実技指導を行う。 2) その後同教員が同技術に関する授業を行う際にサポートする。 3) その他必要に応じて彫金に関する技術的な助言を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習室、工具一式(ピュラン、タガネ、鑿、リューター、やに台など)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 貴金属宝石装身具関連科の教員は10名(男性のみで平均年齢40歳)。同訓練生は150人で15~65歳まで(男女比率は6:4、平均年齢は20歳)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ( ) ( )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )	・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務内容上必要)	理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(地中海性気候) 気温( 5-40℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 8 日

要請番号( SL 475 - 11 - C - 03 )

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目 (コード 3601 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 船舶機関	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	23 / 3
	指導科目 船用機関シミュレータ活用			2	23 / 4
	職種(英) Marine Engines 指導科目(英) Marine Engine Simulator Operation			3	/
年 月 から					

開発課題 産業競争力の強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) Ministry of Vocational Training and Employment
	2) 配属先名 (日本語) ケルビア船舶機関専門職業訓練センター (英語) Kelibia Vocational Training Centre Specialized in Marine Engines
	3) 任地 ケルビア 首都( チュニス )から 南東 方向 120 Km 主要都市( チュニス )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業訓練普及庁傘下の船舶機関専門職業訓練センターで1992年に設立された。船用機関、漁船機関、造船などの6コースを運営し技能工や技能士補を養成している。訓練生数は230名、外部からの補完研修生は600名で、南南協力で中東・アフリカ諸国からも研修員を受け入れており年間予算は約2500万円。以前JICAボランティア1名を短期間受け入れた実績がある。ドイツ製全長25メートル・200トンの実習船がある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 訓練期間3年の機関士養成コースで使用している船用機関シミュレーターは、通常のPCを使用し、ロシア製ソフトウェア(英語ソフト)を利用した簡易型である(機関・電気・AUX)。指導教員は専門知識を持たず、納入元の会社からも簡単な説明しか受けていないため、シミュレーター機能の25%程度しか活用していない。このため同教員に対するシミュレーター操作及び活用に関するアドバイスを目的に本要請が出された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1) 配属先の船用機関シミュレーター指導教員(1名)に対しシミュレーターの操作及び活用法を指導し、より効果的な研修ができるようアドバイスを行う。 2) 船用機関コース全般に関する研修内容向上のためのアドバイスを行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 船用機関シミュレーター(ロシア製TRASAS)	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全教員数は14名で平均年齢は35歳(男女比率は7:3)。指導対象教員は船舶機関が専門。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ( )
		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input checked="" type="checkbox"/> フランス語 (レベル: B)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )	・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:( 実践的技術が必要であるため )	理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
気候(地中海性気候) 気温( 5-40℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 22 年 12 月 8 日

要請番号( SL 475 - 11 - C - 01 )

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジ ア	職種 服飾 (コード 6657 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 服飾デザイン			2	23 / 4
	職種(英) Dress Making 指導科目(英) Stylist (creative design)			3	/

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) Ministry of Vocational Training and Employment
	2) 配属先名 (日本語) ラグレット服飾職業訓練センター (英語) The Sectorial Vocational Training Center of Clothing in La Goulette(SVTCC)
	3) 任地 チュニス(ラグレット地区) 首都( チュニス )から 東 方向 0 Km 主要都市( チュニス )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2001年にフランスの援助で創立された服飾専科の職業訓練センターで工場等で働く技師を養成している。企業での実習を含む2年または2年半のデザイナー、モデリストなど3グレード、7コースを運営している。講師数31名、訓練生数は約600人で年間予算は5000万円。過去にドイツ人の専門家1名を受け入れたが、日本からの技術援助はない。ヨーロッパの姉妹校との交流が2006年までであったが今は中断している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 繊維産業はチュニジアにおける主要産業の一つである。しかし縫製技術は高いものの、創造的なデザインで付加価値を付けられる人材は少ない。本校の責任者が他の配属先でのJICAボランティアの活動を見て強い印象を受け、同様により創造的で他の文化のセンスも組み込んだデザイン指導を求めて今回の要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 ファッションデザイナーを養成するコース(上級技能工)を中心として 1) ファッションのデザインを講師に指導する。 2) 教室での講師の授業を技術的にサポートする。 3) サンプルの製作までできればなお望ましいが必須ではない。 またランジェリー、水着、婦人服、子供服の分野での経験があればなお望ましい。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CADソフト(米国Gerber Technology社、フランスLectra Systeme社)、裁断機、ミシン(ブラザー社やジューキ社など日本製)	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師は5名(女性4名、男性1名で平均年齢28才)、1クラス定員は20名程度で、センター内トレーニングが60%で外部でのトレーニングが40%。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input checked="" type="checkbox"/> フランス語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴(専門学校卒)(業務関連分野)学歴理由:(専門的技術・知識を必要とするため) ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:(業務内容上必要理由:( )理由:( ))		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(地中海性気候) 気温( 5 - 45℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号( SL 475 - 11 - C - 08 )

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チュニジ ア	職種 服飾 (コード 6657 ) 指導科目 縫製技術	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Dress Making 指導科目(英) Lingerie Making			1	23 / 4	年 月 から
				2	/	
			3	/		

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF VOCATIONAL TRAINING & EMPLOYMENT
	2) 配属先名 (日本語) モド・アリ衣服職業訓練センター (英語) CLOTHING SECTOR VOCATIONAL TRAINING CENTRE OF MED ALI
	3) 任地 スファックス 首都( チュニス )から 南 方向 270 Km 主要都市( スファックス )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 第2の都市スファックス市の中心に程近い1994年に設立された本センターは、4種の異なる資格の8つのコース(スタイリスト、モデリスト、縫製機器など)を抱える衣服専門の職業訓練校である。訓練期間はコースにより47週間、2年間、2.5年間で、学生数現在1300名、圧倒的に女性が多い。指導員は常勤56名、非常勤16名で、教室、作業場、コンピュータ室など合計29室の設備がある。年間予算は約1500万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は在学生の訓練に加え、企業従業員の再訓練、企業の要請に基づくワークショップの開設や技術支援も行っている。本校にボランティア派遣実績はなく、ミシンなどの縫製機器はブラザーやジューキなどの日本製が大部分である。任地スファックスのアパレル産業の70%がランジェリーに関係しており、現在かなりの需要がある。従ってランジェリーに関して教師のレベルアップが必要であり、その指導のために今回の要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の指導員に対し、下記に関する協力をを行う。 1. 女性用下着類や水着の型紙制作 2. 女性用下着の縫製技術	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ワークショップ、布地、機材(ブラザー製かがり・チェーンステッチ・ボタン付け用ミシン、ジューキ製ミシン、Sidamo製穿孔機、PFFAF製ジグザグミシン、KANSAI製ステッチ機、電気はさみ、CAD他)	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長は男性だが、全体の90%が女性である。56名が常勤教師(内8名がミシン縫い担当)、14名が管理部門。指導対象教員は10名で女性40~50代。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ( ) 英語 ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( 女性 ) 性別理由:(生徒が全員女性の為、配属先からの要望 ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:(業務内容および配属先の要望による ) 理由:( ) 理由:( )	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地 況域	気候(地中海性気候 ) 気温( 5~40 度C℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号( SL 009 - 11 - C - 03 )

調査者名: 三浦 康夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレー シア	職種 学校運営 (コード 6802 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 就職支援活動(コタサマラハン)			2	/
	職種(英) School Administration 指導科目(英) Management of employment support			3	/
年 月 日 から					

開発課題 日マレーシア経済連携協定(JMEPA)推進

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 人的資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resources
	2)配属先名 (日本語) コタサマラハン産業訓練校 (英語) Industrial Training Institute, Kota Samarahan
	3)任地 サラワク州コタサマラハン 首都( クアラルンプール )から 北東 方向 1000 Km 主要都市( サラワク州クチン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 産業訓練校は高校卒業者を対象とし、産業界における技能労働者を養成するために設置された人的資源省傘下の職業訓練校。卒業するとマレーシアの技能証明のL1,L2(一般作業者レベル)に認定される。コタサマラハン校には機械、電気電子など6コースが設置されている。年間予算約1.47億円。これまでに工作機械、溶接の分野でSVの派遣実績あり。現在就職課支援のシニア海外ボランティアが活動中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 人的資源省では、産業界との連携を進めるために、2008年9月から3年間、技術協力プロジェクト「産業界のニーズに応じてゆくための職業訓練システム向上」が実施されている。傘下の職業訓練校ではCESS (Community and Employment Support Service)と呼ばれる就職支援及び企業支援の活動を通じて、産業界との連携及び教育内容の改善が行われており、現在活動中のSVもこのCESS活動を支援している。半島部に比較し学生の就職先が少ない同校では、プロジェクト終了後もこの活動を効果的に実施することが重要であり、引き続きCESS活動を支援するための後任が要請された。	
	2)期待される具体的業務内容 ・就職支援課の運営指導及び同課の職員育成に関する助言を課長に対して行う。 特に、地域内企業との関係作りに関する指導を行う。 (学校紹介、企業訪問、企業招待、企業に対する人材育成サービス、など) ・学内の職業訓練内容改善に対するアドバイスを担当職員に対して行う。 また、州内の他校への巡回指導も求められる可能性がある。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、一般事務機器	
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 就職支援課 (CESS課) 2名 女性 30代	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )	

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )
・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 同僚と同等レベルが必要なため )
・経歴 (実務経験 ) (15年以上 ) 経歴理由:( 豊富な経験、幅広い知識が要求されるため )
・教育機関での就職支援業務 理由:( 業務上必須 )
・または企業での人材育成関連業務 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

活動上必要な場合は配属先が車輦手配するが、通勤には自己車輦が必要  
 \* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25-35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号( SL 009 - 11 - C - 04 )

調査者名: 三浦 康夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
マレーシア	職種 学校運営 (コード 6802 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 就職支援活動(マラッカ)			1	23 / 3
	職種(英) School Administration			2	/
	指導科目(英) Management of employment support			3	/
開発課題 日マレーシア経済連携協定(JMEPA)推進					

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 人的資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resources
	2) 配属先名 (日本語) 高等技術トレーニングセンター(アドテック)マラッカ校 (英語) Advanced Technology Training Center (ADTEC) Melaka
	3) 任地 マラッカ州 アロガジャ 首都(クアラルンプール)から 南 方向 150 Km 主要都市(マラッカ)までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アドテックは産業界の熟練技術者に対する需要に応え、高度技術を教育するために設置された人的資源省傘下の職業訓練校27校の中の1校である。マラッカ校には生産技術、自動車など5コースが設置されている。年間予算約1.47億円。これまでに通信、メカトロニクスなどの分野でSVの派遣実績あり。現在就職課支援のシニア海外ボランティアが派遣中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 人的資源省では、産業界との連携を進めるために、2008年9月から3年間、技術協力プロジェクト「産業界のニーズに応じてゆくための職業訓練システム向上」が実施されている。傘下の職業訓練校ではCESS(Community and Employment Support Service)と呼ばれる就職支援及び企業支援の活動を通じて、産業界との連携及び教育内容の改善が行われており、現在派遣中のSVも企業との関係構築を中心にこのCESS活動を支援している。プロジェクト終了後も引き続きCESS活動を支援するための後任が要請された。マラッカ校ではなく半島南部地域の他校に配属となる可能性もある。
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 就職支援課の運営指導及び同課の職員育成に関する助言を課長に対して行う。 ・ 学生の就職率向上のために、担当職員に不足していると思われる知識や技術について助言、指導を行う。 ・ 学内職業訓練の質の向上のために、企業等から得られる人材ニーズ情報を、訓練カリキュラムへ反映させるための助言を行う。 ・ 地域内企業との関係作りに関する指導を行う。 また、州内の他校への巡回指導も求められる可能性がある。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、一般事務機器

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 就職支援課 (CESS課) 3名 男性 (2名) 40代 女性 (1名) 30代	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	--	----------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・ 教諭免許 ( ) ・ 性別 ( ) 性別理由: ( ) ・ 学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: ( 同僚と同等レベルが必要なため ) ・ 経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由: ( 豊富な経験、幅広い知識が要求されるため ) ・ 教育機関での就職支援業務 理由: ( 業務上必須 ) ・ または企業での人材育成関連業務 理由: ( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

活動上必要な場合は配属先が車輜手配するが、通勤には自己車輜が必要

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯雨林) 気温( 25-35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
電話	( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 2 月 4 日

要請番号( SL 545 - 11 - C - 21 )

調査者名: 工藤 浩文

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 職業訓練 (コード 6803 )	●新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 教材開発			2	23 / 4
	職種(英) Vocational Training 指導科目(英) Teaching Material Development			3	/
年 月 日から					
開発課題 初等後教育強化					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) ナカワ職業訓練校 (英語) Nakawa Vocational Training Institute				
	3) 任地 カンバラ 首都( )から 北 方向 0 Km 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は中学校卒業者を対象とした公立の職業訓練施設。電子・電気・機械・自動車・木工・板金・溶接・ビルディングの8学科を設置。2007年、日本の援助で5分野を対象に国内の訓練施設の指導員及び管理職者への「職業訓練指導員養成プロジェクト」が実施され、2名のJICA専門家が2010年8月末まで派遣された。現在、短期隊員(自動車整備 2010年7月~12月)が活動中。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2010年8月に「職業訓練指導員養成プロジェクト」は3年の協力期間をもって終了。そのプロジェクトの成果として、現職指導員及び管理職者の再訓練システムは確立されたものの、プロジェクト協力期間中に1回しか実施できなかったコースの訓練教材について、更なる質の向上を図る必要があるため要請が出された。なお、訓練修了者には国家資格が付与される。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 職業訓練施設で働く管理職者を対象にした訓練に用いる教材の改善に協力する。 2. プロジェクトが実施した2回目訓練のモニタリング・評価結果を踏まえ、3回目以降の訓練実施に用いる訓練教材の質の向上を図る。 3. 管理職者対象の訓練として、①訓練管理、施設管理、ニーズ把握、5S、起業 ②コーチング、問題解決、管理者としての心掛けなどについて、事例研究やブレインストーミング、グループ討論を通して実施する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 上記プロジェクトが開発した「管理者訓練」に関する教材				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Pedagogy科指導員: 5名(男4名、女1名) 地位: 学科長1名(男50歳)、指導員(4名、30~50歳) 技術レベル: 日本人専門家による指導歴10年以上(2名)、JICA帰国研修員(3名)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )</li> <li>・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )</li> <li>・経歴 (実務経歴) (15年以上) 経歴理由:( 同僚と同等以上のレベルが必要 )</li> <li>・教材開発に従事した経歴 理由:( 業務上必須 )</li> <li>・職業訓練機関の管理職経験者 理由:( 業務上必須 )</li> </ul>				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況域	気候(亜熱帯) 気温( 20~30℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 4 日

要請番号( SL 327 - 11- C- 05 )

調査者名: 旦 育子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ペルー	職種 科学 (コード 6201 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 太陽観測			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Science 指導科目(英) Astronomical Observation			2 23 / 4	
			3 /		

開発課題 環境保全

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Environment
	2)配属先名 (日本語) ペルー地球物理研究所 (英語) Geophysical Institute of Peru
	3)任地 イカ 首都( リマ )から 南 方向 300 Km 主要都市( リマ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 4.0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1922年カーネギー財団の支援で当初ワンカイヨに設立された研究所で、地震学、火山学、天文学、気象学、電離層研究、地質学、地磁気学、測地学の研究を行っている。世界的にも有名な電離層観測レーダーを有するヒカルマルカ観測所は米国コーネル大学との研究協定で経済支援も受けている。実際の活動場所となる国立イカ大学理学部物理学学科は1999年に設立され、その後同校キャンパス内に太陽観測所が設置された。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2010年、京都大学飛騨天文観測所からペルー地球物理研究所へ、太陽フレア監視望遠鏡(FMT)等の機材が寄贈された。FMT等機材はイカ大学太陽観測所に移設され、イカ大学とペルー地球物理研究所で共同運営されることとなった。同観測所で取得・集積されるデータは世界規模で利用されることもあり、この研究に関わる学生および教授等関係者には観測技術の習得と共に適切な機材管理が求められているが、同校には適切な人材が育成されていないことから、同人材を育成するための支援が求められている。	
	2)期待される具体的業務内容 イカ大学太陽観測所において、 1. 太陽・天体観測の基本指導及び太陽黒点観測の指導 2. フレア監視望遠鏡の観測データ管理指導及び太陽分光装置の操作指導 3. 600mm反射望遠鏡の観測データ取得技術指導及び各種データ一般公開のためのシステム構築指導 4. 上記観測機材の管理方法に係る指導 補足 FMTを利用した太陽観測は京都大学飛騨天文観測所との共同観測であることから、同関係者が日本からイカ観測所を度々訪問している。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 太陽黒点観測望遠鏡(タカハシ望遠鏡FGT-150)、太陽単色分光観測装置、フレア監視望遠鏡、60センチ反射望遠鏡(西村製作所)	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ペルー地球物理研究所所長:責任者(40歳代男性) カウンターパート:イカ大学理学部教授(50歳代男性)、理学部教授2名、観測所職員3名(卒業生、30~50歳代) 指導対象学生約6名(20歳代)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )

6)選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 スペイン語 (レベル: C)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( )	・性別 ( ) 性別理由:( )
	・学歴 (大卒 ) (物理学 )	学歴理由:( 同分野について深い知識と経験が必要 )
	・経験 (実務経験 ) (5年以上 )	経験理由:( 同分野について深い知識と経験が必要 )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(砂漠気候 ) 気温( 15-30℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
況域 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 22 年 9 月 10 日

要請番号( SL 539 - 11 - C - 01 )

調査者名:市川勝洋

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
南アフリ カ共和国	職種 科学 (コード 6201 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 科学館運営			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Science			2	/	
指導科目(英) Science	3	/				

開発課題 教育と職能の開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 科学技術省 (受入機関名)(英語) Department of Science and Technology(DST)
	2)配属先名 (日本語) ノースウエスト大学・マフィケン科学館 (英語) North West University・Mafikeng Science Centre
	3)任地 マフィケン 首都( プレトリア )から 西 方向 300 Km 主要都市( マフィケン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.3 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同省では、青少年への理数科教育促進・科学技術振興等を目的に、2004年からネットワーク強化、施設刷新等、国内科学館の再興を進めている。配属先の科学館は、南アでも伝統のある大学の地方キャンパスに2010年に新設された科学館で、同地域の小・中学生から高校・大学生を対象に、地球規模の自然環境に関する展示品等を通し、科学に親しむ機会を提供している。年間予算は約600万円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南アフリカでは、アパルトヘイト政策下で黒人層に対する理数科教育が施されず、アパルトヘイト終焉16年を経た現在でも、理数科教育が立ち遅れており、技術者の育成も困難で、当国で急務となっている熟練労働者育成に結びついていない。配属先は、様々なプログラムにおいて同館を訪問する学生や教員に対する科学教育や、地域への科学振興を図っている。同館は2010年8月に開館したばかりで、館内の展示品は現在約60点程揃っているが、今後も増やす予定であり、専属スタッフが1名のみで、安定した科学館の運営のための人材が不足している。科学館プログラムの拡充のため、ボランティアの要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 ボランティアは、科学館スタッフをサポートし、以下の業務を行う。 ○科学館のプログラムを策定 ○展示品の開発、及び作成方法、説明書の整理 ○その他、配属先が依頼する科学館関連業務全般 また、必要に応じ、科学技術省傘下の地方の科学館等を訪問し、展示品作成や実験プログラム等にかかるワークショップ等を行うことも期待されている。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 科学館施設(大学内には様々な物を作製、修理するための施設が充実しているため、展示品開発は主に設計までで、実際の作製は技術者に依頼することになる。)

要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー(男性60代) DST派遣のボランティア数名(20代男女) 学生(小学生~大学生)、教員	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )
------------------	---	--------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭免許 ( ) ・性別 ( 男性 ) 性別理由:(治安上 )</li> <li>・学歴 (大卒 ) (理系 ) 学歴理由:(同僚と同等またはそれ以上 )</li> <li>・経歴 ( ) ( ) 経歴理由:( )</li> <li>・科学館勤務または理科教育経験5年以上 理由:(科学館運営に携わるため )</li> <li>・単身赴任 理由:(配属先手配住居が単身者用のみのため )</li> </ul>

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温暖 ) 気温( 2~35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号( SL 539 - 11- C- 02 )

調査者名:市川勝洋

国名	職種/指導科目 (コード 6201 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
南アフリ カ共和国	職種 科学	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 科学			2	/
	職種(英) Science			3	/
	指導科目(英) Science				年 月 から

開発課題 経済成長のための人材育成・産業振興支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 科学技術省 (受入機関名)(英語) Department of Science and Technology(DST)
	2)配属先名 (日本語) オンズエニ・教育開発センター(科学館) (英語) Osizweni Education & Development Centre
	3)任地 セクンダ 首都( プレトリア )から 南東 方向 120 Km 主要都市( セクンダ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 科学技術省では、青少年への理数科教育促進、科学技術振興等を目的に、2004年からネットワーク強化、施設刷新等、科学館の再興を進めている。現在JICA専門家が一名派遣中。 配属先は、同地域の化学会社の援助により1991年に設立され、近隣地域一帯のコミュニティーに対し、科学技術教育、幼児教育、生涯教育、コンピュータ指導、機材の貸し出しなど幅広い活動を行っている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在南アには20以上の科学館があり、主要都市にある科学館は規模も大きく展示物も充実しているが、地方の科学館は展示物も少なく、プログラム等も脆弱である。JICAは南アの3科学館に複数名の協力隊員を派遣し科学館の再興に協力しており、今般科技省は、首都近郊の科学館にSVを配置し、同科学館のプログラムの刷新、見直しを行い、同館をモデルに各地域の科学館の底上げを計画している。そのうちのモデル科学館の1つとして当センターにSVを配置するため同要請があがった。 <a href="http://www.osizweni.org.za/">http://www.osizweni.org.za/</a>	
	2)期待される具体的業務内容 ○同センター(科学館)の運営に関する助言 ○同館が実施する各種科学・理数科教育プログラムの見直し ○同館プログラムの地方科学館への普及 ○その他、配属先が依頼する科学館関連業務 当国派遣科学隊員(JOCV)で組織する科学分科会への参加等を通して、他地域の科学館とのネットワーク作り等も期待されている。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 科学館の実験室やワークショップ、薬品や実験器具一式、コンピュータ教室、科学館の展示室	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 科学館マネージャー、男性、40代 同僚スタッフ、主に男性30~40代、大卒、院卒	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )

6)選考指定言語  
 英語 (レベル: A)  
 (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( )	・性別 ( 男性 ) 性別理由:( 治安上 )
	・学歴 ( 大卒 ) (理系 )	学歴理由:( 理科教育のための知識、技能が必要 )
	・経験 ( 実務経験 ) (10年以上 )	経験理由:( 科学館での理科教育が主活動のため )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(温暖 ) 気温( 5~37℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号( SL 212 - 11 - C - 01 )

調査者名: 竹前雅子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6652 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベリーズ	職種 手工芸	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 手工芸			2	23 / 4
	職種(英) Handicrafts			3	/
	指導科目(英) Handicrafts				年 月 日 から

開発課題 ベリーズ その他開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 人的資源社会改革省 (受入機関名)(英語) Ministry of Human Resources and Social Transformation
	2) 配属先名 (日本語) トレド・マヤ女性協議会 (英語) Toledo Maya Women's Council
	3) 任地 ベリーズ・シティ 首都( ベルモパン )から 南 方向 130 Km 主要都市( ベリーズ・シティ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はベリーズで最も開発が遅れたトレド郡のマヤ族の女性グループを統括する団体のひとつで、2002年に設立されている。女性とその家族を対象とした各種啓発活動やリーダーシップ研修を通じ、女性の地位向上を目指している。2006年にはキャバシティビルディング、社会開発におけるジェンダー配慮、経済開発におけるマヤクラフトの3分野でのリーダー養成を強化し、現在に至っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) トレド郡ではマヤ族女性が民芸品を制作・販売し、わずかながらの現金収入を得ているが、デザインは画一的で、観光客の嗜好性とは合致していない。また、近隣国の安価な製品が流入し競合しているため、ベリーズのマヤ族の伝統文化を活かした工芸品の伝承と振興が強く望まれている。このため、デザインの向上と新商品の開発、ディスプレイの工夫、マーケティングを強化することで、ベリーズのマヤクラフトの地位を確立したいとしている。具体的にはジビジャパと呼ばれる椰子の葉の繊維を乾燥して編んだバスケット類、クロスステッチを主とした刺繍布とブラウス、毛糸の織織物に新商品開発の余地がある。
	2) 期待される具体的業務内容 1. クラフト開発のための調査と新商品の開発。 2. 開発した商品のマーケティング。 3. 普及のための技術指導計画の作成。 4. マヤ族女性を対象とした講習会の企画と実施。 5. プログラム持続のためのモニタリング。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(女性が利用できるインターネットが整備されている)、プリンター、車両。 女性グループによってはミシンを使用している。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 団体代表(女性、40歳代) プログラムオフィサー(女性、40歳代) 青年グループ、女性グループなど

資 格 条 件	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴(専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由:( 専門的技術・知識を必要とするため ) ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由:( 商品開発への指導を行うため ) 理由:( ) 理由:( )	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(熱帯性) 気温( 20~35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 27 日

要請番号( SL 469 - 11 - C - 01 )

調査者名: 北島 裕行

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
モロッコ	職種 料理 (コード 6653 )	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	
	指導科目 料理			1	23 / 3
	職種(英) Cooking			2	23 / 4
	指導科目(英) Cooking			3	/
日系/短期等 年 月 から					
開発課題 産業基盤の強化					

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of tourism
	2)配属先名 (日本語) アガディールホテル観光技術専門学校 (英語) Institute of applied technology specialist of hotellery and tourism
	3)任地 アガディール 首都( ラバト )から 南 方向 600 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1973年に設立された観光省の管轄する専門学校。生徒数約450名。現在6校あるホテル・観光業の公立職業訓練学校のうち、1966年設立のタンジェ国際高等観光学院に続いて2番目に設立された。残る4校は、1990年代にアガディール、モハメディア、カサブランカ、マラケシュに各1校設立され、これまでにタンジェに観光業SV、モハメディアに料理、及び視聴覚JOCVが派遣されている。年間予算は4,500万円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モロッコ観光産業は、2007年GDPの8%を占め、投資促進・雇用創出の観点から重要産業の一つとして位置づけられ、空港やホテルなどのインフラ整備が進んでいる。アジアを含めた観光客の倍増を目指し、サービスの向上、日本を含むアジアの料理を行うコックの育成に力が入っており、継続した派遣の要請があった。	
	2)期待される具体的業務内容 外国人観光客のニーズに応じた観光サービス向上を目指し、調理科の生徒を対象にした以下の活動を行なう。 1. 前任者が作成した教材テキスト(1年、2年用(英語版))および調理実習用食材リストの改訂 2. モロッコで入手可能な食材を利用した日本を含むアジア料理の調理実習指導 3. 学内イベント開催時に日本文化(書道、茶道、華道、着付け、折り紙など可能な範囲で協力する)の紹介	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 調理用器具	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 25歳までの高校卒業生対象 学院長、管理運営部局(総務課、教務課、学生課、経理部で構成)総数31名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ( ) ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:( 学生対象に実践的指導を行うため ) 理由:( 学生対象に実践的指導を行うため ) 理由:( )	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地 況域	気候(半乾燥気候) 気温( 5~35℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 20 年 12 月 15 日

要請番号( SL 239 - 11 - C - 01 )

調査者名: 安樂 健一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 音楽 指導科目 音楽 (コード 6701 )	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Music 指導科目(英) Music			2	23 / 4
			3	/	年 月 日から

開発課題 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 文化・芸術・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Cultural, Art and Sport
	2) 配属先名 (日本語) ホンジュラス国立吹奏楽団 (英語) Honduras national brass band
	3) 任地 テグシガルパ 首都( テグシガルパ )から 北 方向 0 Km 主要都市( テグシガルパ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1896年設立。主な業務は、受入省庁からの要請をうけ、大統領府における式典や諸団体(市・学校)の行事において、国歌およびその他の曲を演奏すること。また、公園や劇場での自主演奏会(自主事業)も実施している。団員数は30名。年間予算約21万米ドル。ただしそのうち約95%が人件費。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者の活動により、各団員の演奏レベルが向上し、団員一人ひとりの演奏・仕事に対する意識も改善されつつある。また国内における楽団の知名度も高くなったため、出演要請も多くなり、今まで受身で行っていた演奏も積極的に行うようになってきた。しかし、楽団としての演奏力の向上や意識改革はまだ始まったばかりであり、更なる演奏レベルの向上や意識改革が必要である。また、カウンターパートに対する編曲指導や指揮技術の支援もまだ不足していることなどから本要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・演奏力向上のための指導・助言(演出や楽曲の解釈、楽曲紹介など) ・指揮者への指揮法、および演奏法の指導・助言 ・コンサートにおける演奏指導 ・楽団運営に関する指導・助言 ・吹奏楽曲の編曲、および作曲の指導・助言	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 楽団の所有する木管楽器、金管楽器、打楽器。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 団員総数: 30名(男性25名、女性5名) 主対象: 46歳/国立吹奏楽団楽員として27年(指揮者兼奏者)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )

6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許(音楽 )・性別( )性別理由:( ) ・学歴(大卒 ) (音楽 ) 学歴理由:( 音楽的知識が必要とされるため ) ・経験(指導経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 業務遂行上必須 ) ・ 中学・高校又は楽団での指導経験10年以上 理由:( 業務遂行上必須 ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 15-35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 10 月 22 日

要請番号( SL 136 - 11 - C - 08 )

調査者名: 山口りか

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バヌアツ	職種 美術 (コード 6703 )	● 新規 ○ 交替 ○ 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	23 / 3
	指導科目 芸術指導			2	23 / 4
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英) Arts and Craft advisor			3	/
年 月 から					
開発課題 職業訓練					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) バヌアツ技術専門学校 (英語) VANUATU INSTITUTE OF TECHNOLOGY - Arts and Craft Section				
	3) 任地 シェファ州エファテ島ポートビラ市 首都( ポートビラ市内 )から 北西 方向 1 Km 主要都市( ポートビラ市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 創立以来約30年の歴史を持つ国の技術者養成機関。2001年に現体制に再編され、自動車科、木工科、土木・建築科、電気科、商業科、観光科等のコースを有し、46名の教員と約500名の生徒が在籍。芸術コースは2年コース(2学期制、週10時間)あり、16種類のモジュールを指導している。定員は15名で全国から生徒は集まっているが、2年目に辞める生徒もいる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2006年に芸術コースが再開され、毎年定員15名の生徒を輩出してきたが、学校の理想としては、誰かに雇用されるのではなく、自立して作品を世に出せるようになって欲しい、バヌアツの芸術家を輩出したい、とのことである。よって現行の年間指導計画を改善し芸術レベルの全体的な向上を行い、生徒が卒業後に自立できるレベルに指導することが望まれている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 芸術の基礎全般(中高等学校で教える程度の美術レベル)の指導。具体的には、デッサン、絵画、版画、彫刻(木彫り)、モザイク、染色、紙工芸(折り紙、封筒作り等も含む)を教える。 ・ 現地人教諭が行う授業を補助し、指導内容を共に考え改善案を提言する。 ・ 現行の年間指導計画(16種類、1学期に4モジュール指導)の改定。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 指導に必要な最低限の道具は揃えている。しかしながら、予算は少なく、使用できる道具や材料(紙など)は限られている。油性絵の具は使用せず、水性のみを使用。生徒数に比べ教室はやや狭い。				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数: 専任2名(30-40代、うち1名はサモアで5年間美術を習得、指導経験は3-8年)、補助講師: 1-2名、生徒数: 1, 2年生合わせて約20-25名(1学年の定員は15名)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) フランス語 ( )		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許 ( ) ・ 性別 ( ) 性別理由:( ) ・ 学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・ 経験 (指導経験) (2年以上) 経験理由:( 職業訓練校で実技を指導するため ) ・ 実務経験10年以上(全般の基本的な技術) 理由:( 実技指導を行う必要があるため ) 理由:( )				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温( 15~35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				

